



茨城県

茨城県景気ウォッチャー調査

(令和2年3月調査分)

《景気の現状判断DI》

	令和2年12月	令和2年3月	前回調査比
茨城県	41.9	20.6	△21.3
県北地域	45.5	20.6	△24.9
県央地域	42.5	18.5	△24.0
鹿行地域	42.7	22.4	△20.3
県南地域	40.7	20.9	△19.8
県西地域	37.9	20.6	△17.3

《景気の先行き判断DI》

	令和2年12月	令和2年3月	前回調査比
茨城県	42.9	23.6	△19.3
県北地域	46.9	23.7	△23.2
県央地域	42.5	24.6	△17.9
鹿行地域	43.1	20.2	△22.9
県南地域	39.4	23.2	△16.2
県西地域	42.7	26.3	△16.4

令和2年4月

茨城県政策企画部統計課

目 次

I	調査の概要	1
II	調査結果の概要	3
1	全県の動向	3
	(1) 景気の現状判断D I	3
	(2) 景気の先行き判断D I	4
2	地域別の動向	5
	(1) 景気の現状判断D I	5
	(2) 景気の先行き判断D I	8
III	景気の判断コメント	11
1	景気の現状判断コメント	11
2	景気の先行き判断コメント	21
3	その他の意見	31

問い合わせ先
茨城県統計課企画分析グループ TEL:029-301-2632
公式サイトのURL
<https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/tokei/fukyu/tokei/betsu/bukka/watch/index.html>

I 調査の概要

1 調査の目的

県内の事業所等において経済の第一線で働いている人々から、景気の現状や景気の先行き判断に関する生の情報を地域ごとに把握するとともに迅速に公表することで、県や市町村のきめ細かな施策立案や経済界におけるタイムリーな景気動向判断等の基礎資料とする。

2 調査の範囲

(1)対象地域

県下全域を対象とする。また、全域を県北、県央、鹿行、県南及び県西の5地域に区分する。なお、各地域に含まれる市町村は以下のとおりである。

地域	市 町 村
県北地域	日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、東海村、大子町
県央地域	水戸市、笠間市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町
鹿行地域	鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市
県南地域	土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、美浦村、阿見町、河内町、利根町
県西地域	古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、八千代町、五霞町、境町

(2)調査客体

家計動向、企業動向及び雇用動向を敏感に反映する業種に従事する者から、(1)で示した地域ごとに60名、計300名を調査客体とする。

業 種 名	具 体 例	県北 地域	県央 地域	鹿行 地域	県南 地域	県西 地域	合計
家計関連	小売業、飲食業、サービス業、住宅関連等	37	39	36	36	36	184
企業関連	製造業、建設業、金融業等	19	16	19	19	19	92
雇用関連	人材派遣業、公共職業安定所、求人広告業等	4	5	5	5	5	24
	計	60	60	60	60	60	300

3 有効回答率

地域	調査客体	回答数	回答率
全 県	300 人	284 人	94.7%
県北地域	60 人	57 人	95.0%
県央地域	60 人	58 人	96.7%
鹿行地域	60 人	57 人	95.0%
県南地域	60 人	55 人	91.7%
県西地域	60 人	57 人	95.0%

4 調査事項

- (1) 景気の現状に対する判断（方向性）
- (2) (1) のコメント（理由）
- (3) 景気の先行きに対する判断（方向性）
- (4) (3) のコメント（理由）
- (5) その他景気に関する意見（自由回答）

5 調査月及び調査期間

調査月は6月、9月、12月及び3月の年4回である。令和2年3月調査の調査期間は、令和2年3月5日から20日までである。

6 利用上の注意

- (1) D I (Diffusion Index) は景気の方性（景気が上向きか下向きか）をみるものであり、景気の水準を判断するものではない。
- (2) ウォッチャーの回答構成比は、小数第1位までの表示とし、表示単位未満の端数は四捨五入した。したがって、構成比の合計は100%とならない場合がある。

※DI(Diffusion Index)について

- 1 景気の現状及び景気の先行きに対する判断の回答区分は、以下のとおり5段階としているが、それぞれに点数化し、これらを各回答区分の構成比(%)に乗じて、景気の方性をみるための指標(DI)を算出している。

回答区分	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0

- 2 具体例
回答者数100名で、回答内訳が以下の場合。

良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
15名	27名	25名	11名	22名

それぞれの回答構成比は、

良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
15.0%	27.0%	25.0%	11.0%	22.0%

したがって、DI値は、
(1点×15.0%) + (0.75点×27.0%) + (0.5点×25.0%) + (0.25点×11.0%) + (0点×22.0%) = 50.5となる。

この値は、全員が「変わらない」と回答した場合は50(=0.5点×100%)となることから、50を上回っているときは、景気は上昇局面にあり、50を下回っているときは、景気は下降局面にあるといえる。

Ⅱ 調査結果の概要

1 全県の動向

(1)景気の現状判断DI

景気の現状判断DIは20.6となった。令和元年12月調査（以下、「前回調査」という。）より21.3ポイント低下し、横ばいを表す50を6期連続で下回った。

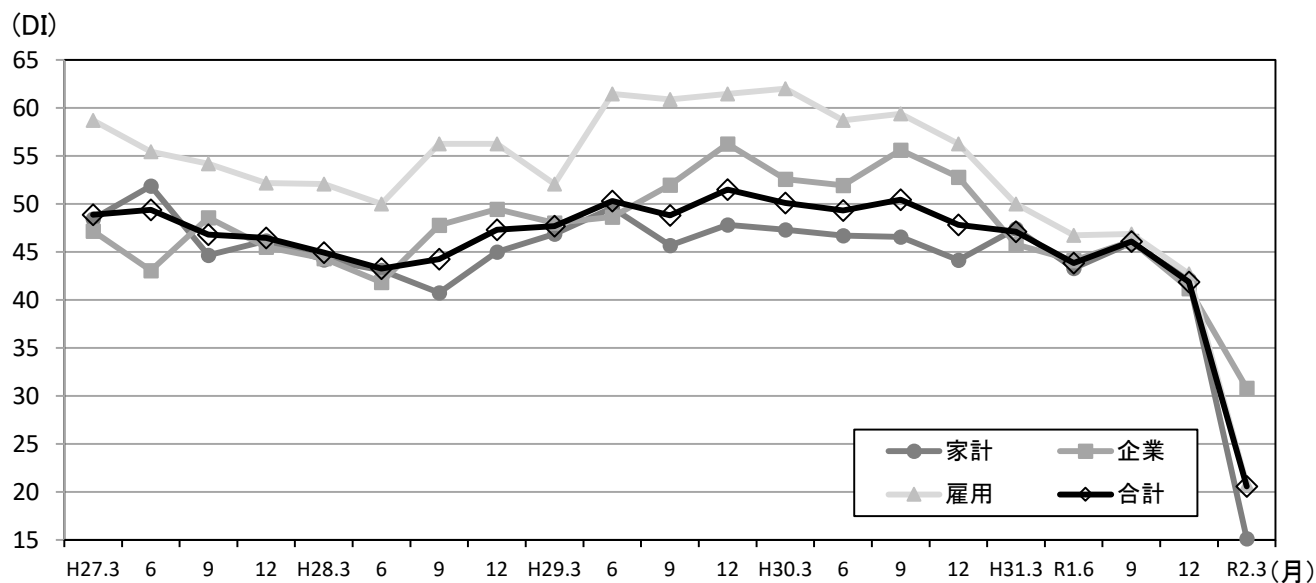
表1-1 景気の現状判断DI

分野	調査年月	平成31年 3月	令和元年 6月	令和元年 9月	令和元年 12月	令和2年 3月
合計		47.1	43.8	46.1	41.9	20.6
家計動向関連		47.4	43.3	46.0	42.1	15.1
小売関連		44.3	41.5	44.3	36.5	20.5
飲食関連		47.8	44.8	40.9	39.3	16.7
サービス関連		50.0	44.7	49.0	47.3	9.0
住宅関連		46.9	40.6	43.8	46.9	25.0
企業動向関連		45.8	44.1	46.1	41.2	30.8
農林水産業		40.6	34.4	57.1	40.6	42.9
製造業		43.1	44.7	42.7	38.5	29.1
非製造業		50.7	45.6	48.6	45.0	30.9
雇用関連		50.0	46.7	46.9	42.7	20.8

表1-2 回答構成比

	平成31年 3月	令和元年 6月	令和元年 9月	令和元年 12月	令和2年 3月
良くなっている	1.4%	1.8%	1.0%	1.1%	1.8%
やや良くなっている	17.4%	10.9%	18.1%	12.0%	4.6%
変わらない	54.7%	54.9%	50.5%	48.1%	14.8%
やや悪くなっている	21.3%	25.7%	24.7%	31.1%	32.0%
悪くなっている	5.2%	6.7%	5.6%	7.8%	46.8%

図1-1 景気の現状判断DIの推移



(2)景気の先行き判断DI

3か月先の景気の先行き判断DIは23.6となった。前回調査より19.3ポイント低下し、横ばいを表す50を6期連続で下回った。

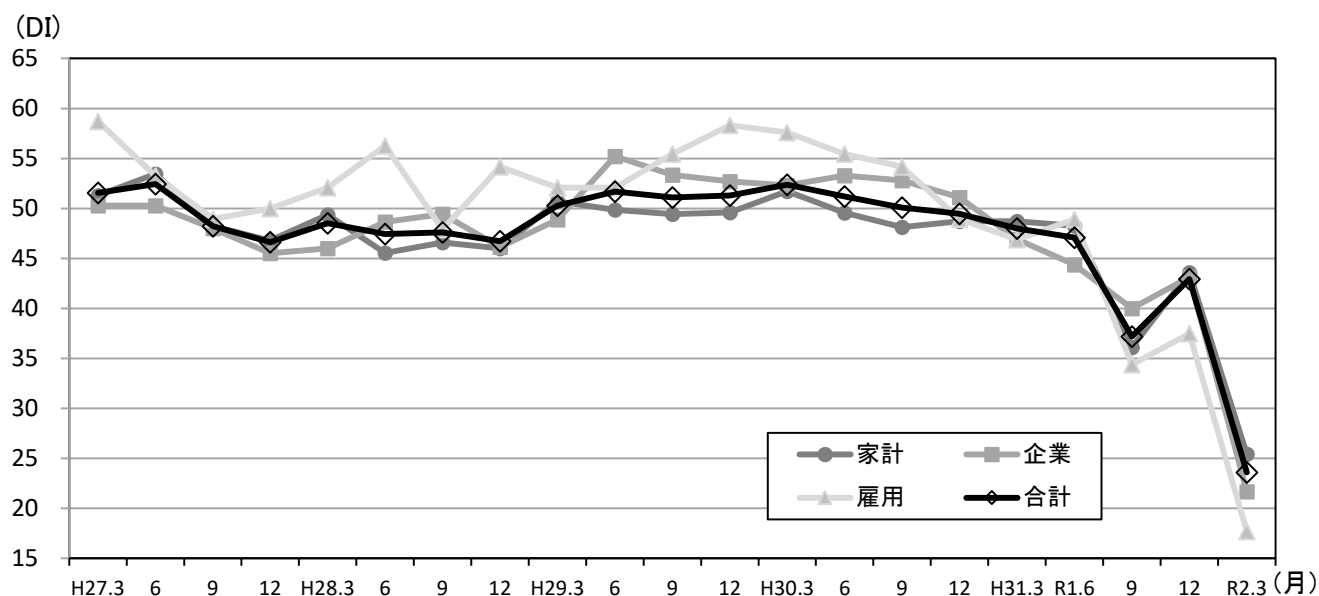
表1-3 景気の先行き判断DI

分野	調査年月	平成31年 3月	令和元年 6月	令和元年 9月	令和元年 12月	令和2年 3月
合計		48.0	47.1	37.2	42.9	23.6
家計動向関連		48.7	48.3	36.1	43.6	25.4
小売関連		48.9	46.9	29.5	42.3	20.8
飲食関連		42.4	46.9	35.2	45.2	40.5
サービス関連		51.6	49.0	42.5	43.6	26.3
住宅関連		37.5	56.3	31.3	50.0	15.6
企業動向関連		46.9	44.4	40.0	43.1	21.7
農林水産業		53.1	50.0	46.4	37.5	35.7
製造業		44.7	43.1	38.0	42.7	20.9
非製造業		48.5	44.9	41.4	45.0	19.9
雇用関連		46.9	48.9	34.4	37.5	17.7

表1-4 回答構成比

	平成31年 3月	令和元年 6月	令和元年 9月	令和元年 12月	令和2年 3月
良くなっている	2.4%	2.1%	1.4%	0.0%	0.7%
やや良くなっている	18.1%	19.7%	9.8%	12.4%	11.6%
変わらない	52.3%	50.4%	38.3%	53.7%	14.8%
やや悪くなっている	23.3%	20.1%	37.3%	27.2%	27.1%
悪くなっている	3.8%	7.7%	13.2%	6.7%	45.8%

図1-2 景気の先行き判断DIの推移



2 地域別の動向

(1)景気の現状判断DI

① 県北地域

景気の現状判断DIは20.6となった。前回調査より24.9ポイント低下して、横ばいを表す50を6期連続で下回った。

表2-1 景気の現状判断DI

調査年月	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
分野	3月	6月	9月	12月	3月
合計	40.9	43.4	46.1	45.5	20.6
家計動向関連	40.7	44.1	46.3	46.3	16.9
企業動向関連	39.5	40.8	43.4	44.4	27.6
雇用関連	50.0	50.0	56.3	43.8	18.8

表2-2 回答構成比

	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
	3月	6月	9月	12月	3月
良くなっている	0.0%	5.3%	1.8%	0.0%	0.0%
やや良くなっている	10.3%	10.5%	15.8%	16.1%	8.8%
変わらない	53.4%	47.4%	50.9%	55.4%	14.0%
やや悪くなっている	25.9%	26.3%	28.1%	23.2%	28.1%
悪くなっている	10.3%	10.5%	3.5%	5.4%	49.1%

② 県央地域

景気の現状判断DIは18.5となった。前回調査より24.0ポイント低下して、横ばいを表す50を2期連続で下回った。

表2-3 景気の現状判断DI

調査年月	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
分野	3月	6月	9月	12月	3月
合計	52.6	43.2	50.9	42.5	18.5
家計動向関連	52.0	44.7	52.0	43.8	10.1
企業動向関連	51.7	35.9	48.4	39.1	35.9
雇用関連	60.0	55.0	50.0	45.0	25.0

表2-4 回答構成比

	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
	3月	6月	9月	12月	3月
良くなっている	3.4%	0.0%	3.4%	3.5%	3.4%
やや良くなっている	27.6%	13.6%	27.6%	8.8%	5.2%
変わらない	46.6%	47.5%	41.4%	47.4%	8.6%
やや悪くなっている	20.7%	37.3%	24.1%	35.1%	27.6%
悪くなっている	1.7%	1.7%	3.4%	5.3%	55.2%

③ 鹿行地域

景気の現状判断DIは22.4となった。前回調査より20.3ポイント低下して、横ばいを表す50を7期連続で下回った。

表2-5 景気の現状判断DI

調査年月	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
分野	3月	6月	9月	12月	3月
合 計	46.5	43.8	41.2	42.7	22.4
家計動向関連	49.2	43.9	39.4	41.9	20.5
企業動向関連	43.4	43.1	43.4	43.4	27.6
雇用関連	40.0	45.0	45.0	45.0	15.0

表2-6 回答構成比

	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
	3月	6月	9月	12月	3月
良くなっている	0.0%	1.8%	0.0%	1.7%	1.8%
やや良くなっている	15.8%	7.1%	14.0%	15.5%	3.5%
変わらない	57.9%	58.9%	47.4%	44.8%	15.8%
やや悪くなっている	22.8%	28.6%	28.1%	27.6%	40.4%
悪くなっている	3.5%	3.6%	10.5%	10.3%	38.6%

② 県南地域

景気の現状判断DIは20.9となった。前回調査より19.8ポイント低下して、横ばいを表す50を4期連続で下回った。

表2-7 景気の現状判断DI

調査年月	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
分野	3月	6月	9月	12月	3月
合 計	50.9	48.7	46.6	40.7	20.9
家計動向関連	52.9	47.8	47.8	40.8	14.8
企業動向関連	51.4	51.3	46.1	39.5	30.6
雇用関連	35.0	45.0	40.0	45.0	25.0

表2-8 回答構成比

	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
	3月	6月	9月	12月	3月
良くなっている	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%
やや良くなっている	15.5%	15.5%	13.8%	13.0%	3.6%
変わらない	62.1%	65.5%	63.8%	44.4%	16.4%
やや悪くなっている	19.0%	17.2%	17.2%	35.2%	32.7%
悪くなっている	0.0%	1.7%	5.2%	7.4%	45.5%

③ 県西地域

景気の現状判断DIは20.6となった。前回調査より17.3ポイント低下して、横ばいを表す50を24期連続で下回った。

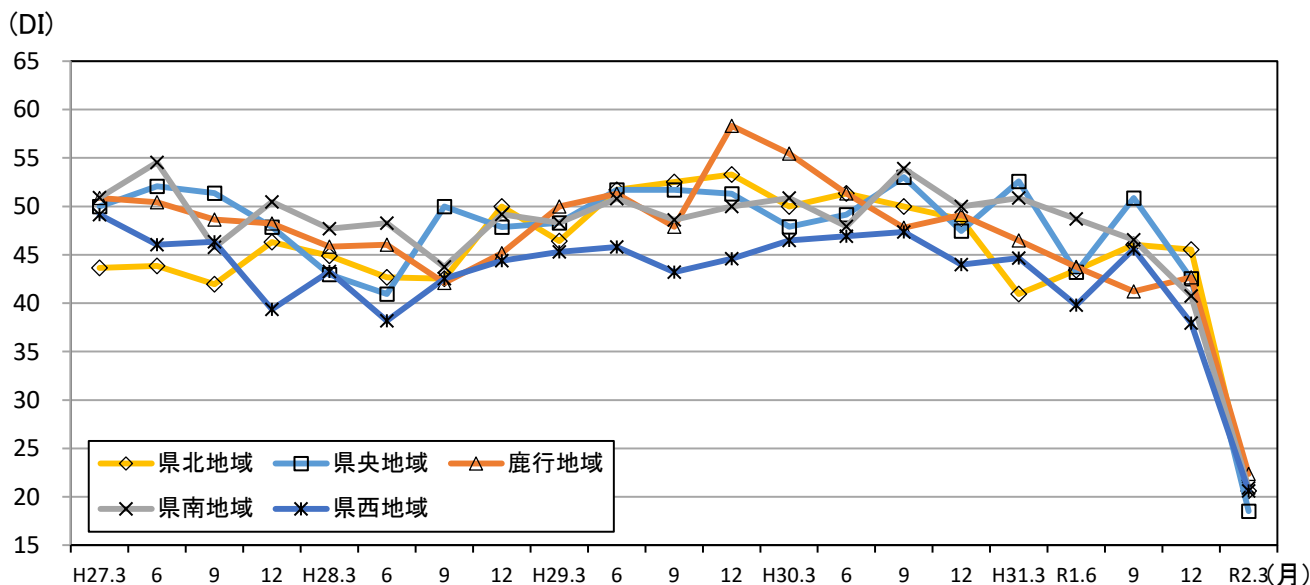
表2-9 景気の現状判断DI

調査年月	平成31年 3月	令和元年 6月	令和元年 9月	令和元年 12月	令和2年 3月
合 計	44.6	39.8	45.6	37.9	20.6
家計動向関連	41.7	35.6	43.6	37.5	14.0
企業動向関連	44.4	48.5	50.0	39.5	33.3
雇用関連	65.0	37.5	45.0	35.0	20.0

表2-10 回答構成比

	平成31年 3月	令和元年 6月	令和元年 9月	令和元年 12月	令和2年 3月
良くなっている	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	1.8%
やや良くなっている	17.9%	7.4%	19.3%	6.9%	1.8%
変わらない	53.6%	55.6%	49.1%	48.3%	19.3%
やや悪くなっている	17.9%	18.5%	26.3%	34.5%	31.6%
悪くなっている	10.7%	16.7%	5.3%	10.3%	45.6%

図2-1 地域別現状判断DIの推移



	27.3	27.6	27.9	27.12	28.3	28.6	28.9	28.12	29.3	29.6	29.9	29.12	30.3	30.6	30.9	30.12	31.3	R1.6	R1.9	R1.12	R2.3月
県全体	48.9	49.4	46.8	46.5	44.9	43.3	44.2	47.3	47.7	50.3	48.8	51.5	50.1	49.3	50.4	47.8	47.1	43.8	46.1	41.9	20.6
県北	43.6	43.9	42.0	46.3	44.9	42.7	42.5	50.0	46.4	51.7	52.5	53.3	50.0	51.3	50.0	48.7	40.9	43.4	46.1	45.5	20.6
県中央	50.0	52.1	51.4	47.8	43.0	40.9	50.0	47.8	48.3	51.7	51.7	51.3	47.9	49.2	53.0	47.5	52.6	43.2	50.9	42.5	18.5
鹿行	50.9	50.4	48.6	48.2	45.8	46.1	42.1	45.2	50.0	51.3	47.9	58.3	55.5	51.3	47.8	49.1	46.5	43.8	41.2	42.7	22.4
県南	50.9	54.5	45.8	50.5	47.7	48.3	43.8	49.2	48.3	50.8	48.6	50.0	50.9	47.9	53.9	50.0	50.9	48.7	46.6	40.7	20.9
県西	49.2	46.1	46.4	39.4	43.3	38.2	42.5	44.4	45.3	45.8	43.2	44.6	46.5	46.9	47.4	44.0	44.6	39.8	45.6	37.9	20.6
全 国	49.4	51.5	48.9	47.8	43.1	41.9	46.3	49.8	48.6	50.8	50.9	52.7	49.8	49.0	48.2	46.6	44.9	44.1	46.6	39.7	14.2(季節調整値)
	52.2	51.0	47.5	48.7	45.4	41.2	44.8	51.2	50.6	49.9	49.6	53.9	51.7	48.2	47.3	48.2	46.7	43.3	45.7	40.7	15.9(原数値)

(2)景気の先行き判断DI

① 県北地域

景気の先行き判断DIは23.7となった。前回調査より23.2ポイント低下して、横ばいを表す50を5期連続で下回った。

表2-11 景気の先行き判断DI

調査年月	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
分野	3月	6月	9月	12月	3月
合計	43.5	47.4	40.8	46.9	23.7
家計動向関連	41.4	50.0	41.9	50.7	27.2
企業動向関連	46.1	40.8	40.8	41.7	17.1
雇用関連	50.0	56.3	31.3	37.5	25.0

表2-12 回答構成比

	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
	3月	6月	9月	12月	3月
良くなっている	0.0%	3.5%	3.5%	0.0%	0.0%
やや良くなっている	13.8%	21.1%	8.8%	14.3%	10.5%
変わらない	53.4%	45.6%	45.6%	62.5%	17.5%
やや悪くなっている	25.9%	21.1%	31.6%	19.6%	28.1%
悪くなっている	6.9%	8.8%	10.5%	3.6%	43.9%

② 県央地域

景気の先行き判断DIは24.6となった。前回調査より17.9ポイント低下して、横ばいを表す50を4期連続で下回った。

表2-13 景気の先行き判断DI

調査年月	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
分野	3月	6月	9月	12月	3月
合計	54.3	49.6	35.3	42.5	24.6
家計動向関連	58.6	51.3	32.4	42.4	25.0
企業動向関連	46.7	42.2	40.6	45.3	25.0
雇用関連	45.0	60.0	40.0	35.0	20.0

表2-14 回答構成比

	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
	3月	6月	9月	12月	3月
良くなっている	5.2%	3.4%	1.7%	0.0%	3.4%
やや良くなっている	32.8%	25.4%	13.8%	8.8%	12.1%
変わらない	37.9%	42.4%	25.9%	56.1%	12.1%
やや悪くなっている	22.4%	23.7%	41.4%	31.6%	24.1%
悪くなっている	1.7%	5.1%	17.2%	3.5%	48.3%

③ 鹿行地域

景気の先行き判断D Iは20.2となった。前回調査より22.9ポイント低下して、横ばいを表す50を6期連続で下回った。

表2-15 景気の先行き判断DI

調査年月	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
分野	3月	6月	9月	12月	3月
合計	49.1	46.0	34.2	43.1	20.2
家計動向関連	50.0	47.7	31.8	42.6	22.0
企業動向関連	50.0	41.7	38.2	47.4	19.7
雇用関連	40.0	50.0	35.0	30.0	10.0

表2-16 回答構成比

	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
	3月	6月	9月	12月	3月
良くなっている	1.8%	1.8%	1.8%	0.0%	0.0%
やや良くなっている	17.5%	12.5%	3.5%	15.5%	8.8%
変わらない	57.9%	57.1%	36.8%	50.0%	12.3%
やや悪くなっている	21.1%	25.0%	45.6%	25.9%	29.8%
悪くなっている	1.8%	3.6%	12.3%	8.6%	49.1%

② 県南地域

景気の先行き判断D Iは23.2となった。前回調査より16.2ポイント低下して、横ばいを表す50を3期連続で下回った。

表2-17 景気の先行き判断DI

調査年月	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
分野	3月	6月	9月	12月	3月
合計	50.0	50.0	38.4	39.4	23.2
家計動向関連	53.6	52.9	37.5	42.5	26.6
企業動向関連	45.8	46.1	40.8	34.2	18.1
雇用関連	40.0	45.0	35.0	40.0	20.0

表2-18 回答構成比

	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
	3月	6月	9月	12月	3月
良くなっている	5.2%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%
やや良くなっている	13.8%	22.4%	8.6%	9.3%	12.7%
変わらない	56.9%	56.9%	48.3%	51.9%	10.9%
やや悪くなっている	24.1%	12.1%	31.0%	25.9%	32.7%
悪くなっている	0.0%	6.9%	12.1%	13.0%	43.6%

③ 県西地域

景気の先行き判断DIは26.3となった。前回調査より16.4ポイント低下して、横ばいを表す50を5期連続で下回った。

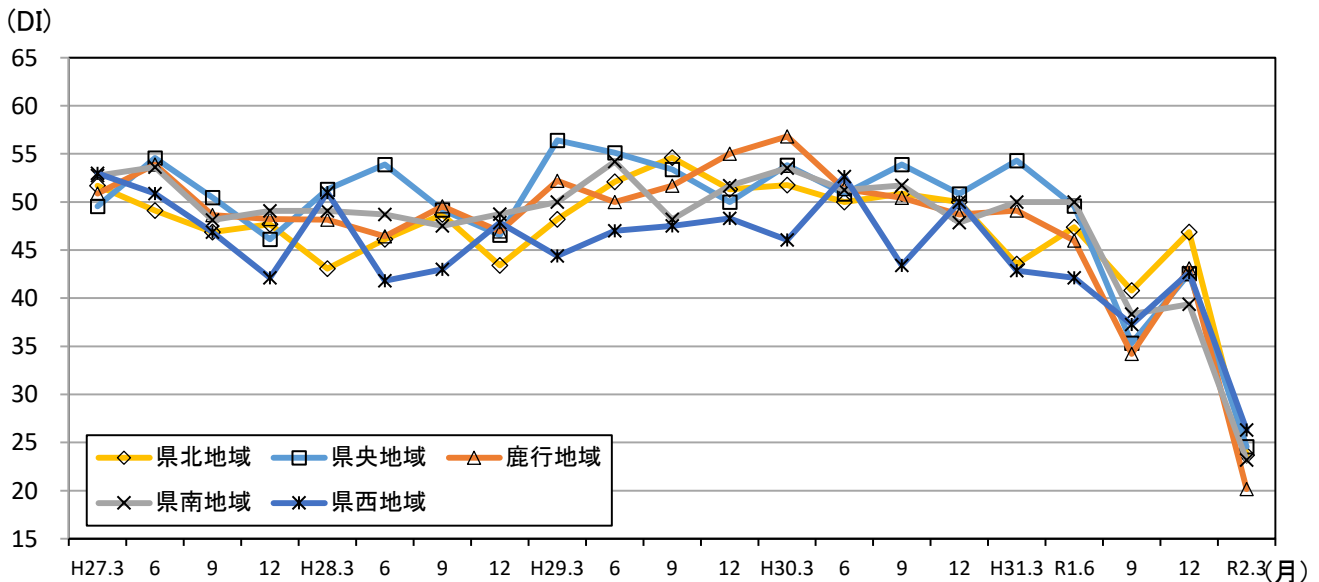
表2-19 景気の先行き判断DI

分野	調査年月	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
		3月	6月	9月	12月	3月
合計		42.9	42.1	37.3	42.7	26.3
家計動向関連		38.6	38.6	37.1	39.7	26.5
企業動向関連		45.8	51.5	39.7	47.4	29.2
雇用関連		60.0	31.3	30.0	45.0	15.0

表2-20 回答構成比

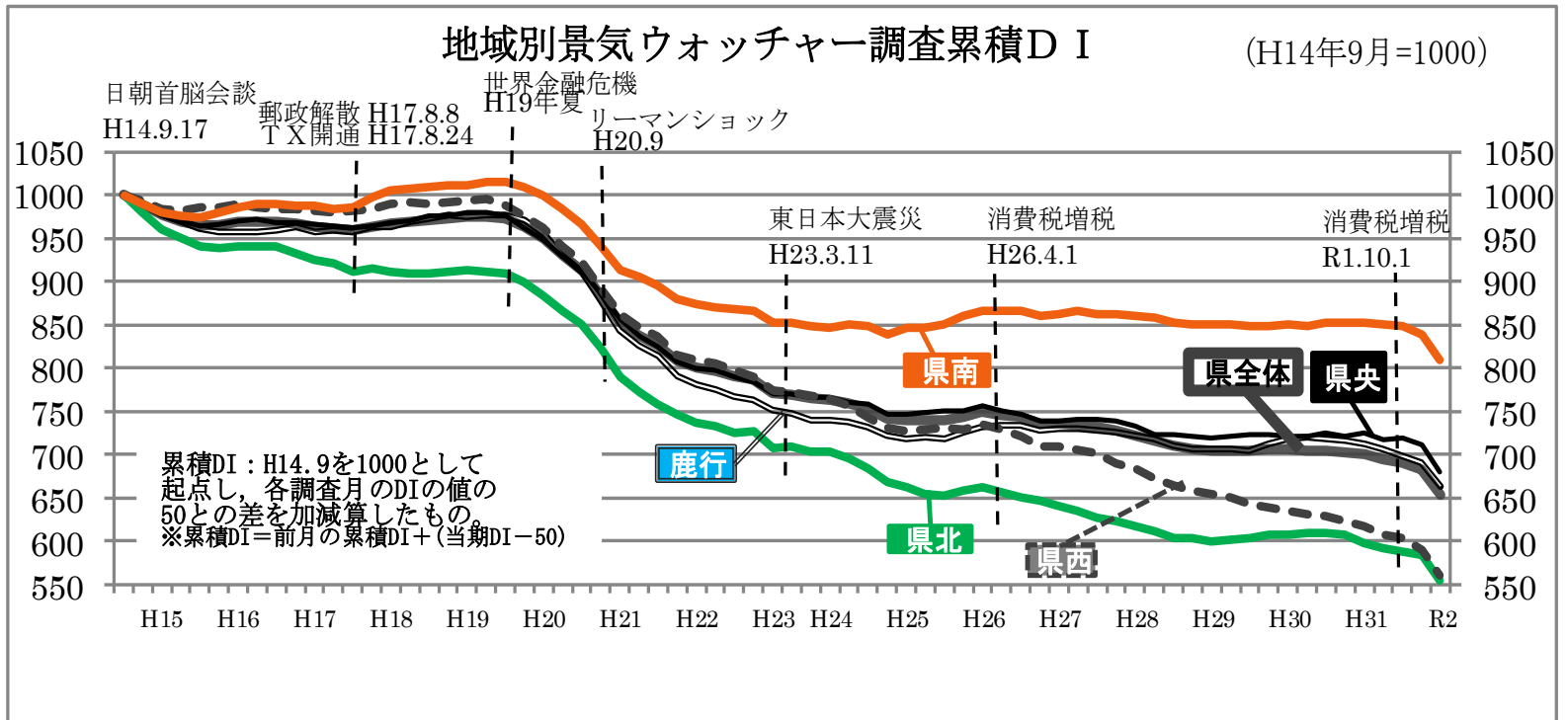
	平成31年	令和元年	令和元年	令和元年	令和2年
	3月	6月	9月	12月	3月
良くなっている	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
やや良くなっている	12.5%	16.7%	14.0%	13.8%	14.0%
変わらない	55.4%	50.0%	35.1%	48.3%	21.1%
やや悪くなっている	23.2%	18.5%	36.8%	32.8%	21.1%
悪くなっている	8.9%	14.8%	14.0%	5.2%	43.9%

図2-2 地域別先行き判断DIの推移



	27.3	27.6	27.9	27.12	28.3	28.6	28.9	28.12	29.3	29.6	29.9	29.12	30.3	30.6	30.9	30.12	31.3	R1.6	R1.9	R1.12	R2.3月
県全体	51.6	52.4	48.2	46.6	48.5	47.5	47.6	46.7	50.3	51.7	51.1	51.3	52.4	51.2	50.1	49.5	48.0	47.1	37.2	42.9	23.6
県北	51.7	49.1	46.9	47.7	43.1	46.1	48.7	43.4	48.2	52.1	54.6	51.3	51.8	50.0	50.9	50.0	43.5	47.4	40.8	46.9	23.7
県央	49.6	54.6	50.5	46.1	51.3	53.9	49.2	46.6	56.4	55.1	53.4	50.0	53.8	50.8	53.9	50.8	54.3	49.6	35.3	42.5	24.6
鹿行	50.9	53.9	48.6	48.2	48.1	46.4	49.6	46.9	52.2	50.0	51.7	55.0	56.8	51.3	50.4	48.7	49.1	46.0	34.2	43.1	20.2
県南	52.7	53.6	48.1	49.1	49.1	48.7	47.5	48.8	50.0	54.2	48.2	51.7	53.5	51.3	51.7	47.8	50.0	50.0	38.4	39.4	23.2
県西	53.0	50.9	46.9	42.1	51.0	41.8	43.0	47.8	44.4	47.0	47.5	48.3	46.1	52.6	43.4	50.0	42.9	42.1	37.3	42.7	26.3
全国	52.7	52.6	50.2	49.1	46.5	40.7	49.6	50.0	49.1	50.7	51.4	52.2	50.2	50.2	51.8	47.9	48.1	45.6	37.8	45.5	18.8(季節調整値)
	53.4	53.5	49.1	48.2	46.7	41.5	48.5	49.0	49.0	51.5	50.4	51.3	50.1	50.9	50.7	47.0	47.9	46.3	36.7	44.5	18.7(原数値)

(参考) 地域別累積DI



III 景気の判断コメント — 1 景気の現状判断コメント

(1) 県北地域 【現状】

(- : 回答が存在しない。 ○ : 主だった回答が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント	
やや良くなっている	家計	スーパー	新型コロナウイルスの影響で、内食・中食の需要が伸びている。冷凍食品、パン、カップラーメン、米、その他賞味期限の長い商品が売れている。	
		ラーメン店	ここ最近では、那珂市に参入してきた大手外食チェーン店を見ていると、支持する客が離れているようにみられ、自社経営の店舗に戻ってきているように見られる。自社で力を入れ、新規顧客を掴む努力もしているので、数字上の見立てである。	
	企業	林業関係者	大型のバイオマス施設や加工施設が立ち上がり、動きはやや活発かと感じる。	
変わらない	家計	スーパー	今回の新型コロナウイルスの問題で、極端な買い溜め需要が発生し、販売力は上がっているが、購入内容が備蓄品であったり、休校による子供の昼食商材であったりと、景気が良くなったの需要とは異なる。	
		小売業 (弁当・惣菜店)	通年の景気変動を考えると、今年は若干の伸びが見られる。学校の休校も多少なりとも影響があるのかと思われる。	
		レストラン	新型コロナウイルスが早く終息することを祈っている。売上は減少しており、維持している現状。	
		ゴルフ場	新型コロナウイルス対策の影響により、対12月比の景気が右上がりの流れが、大幅な予約自粛により辞退が発生し、横ばいの流れとなっている。	
		写真店	1人1人の客単価は上がってきているが、来店客数は増加傾向ではないので、3か月前と比較して、変わらないと判断する。	
		住宅販売会社	新型コロナウイルスの話はあるが、商談自体は停滞していない。	
	企業	製造業 (電気機械器具)	前年と比較しても、特に変わった傾向はみられない。	
	やや悪くなっている	家計	衣料品販売店	年末年始の売上げが例年より悪い。
			小売業 (燃料)	販売数量が減少している。外出を控えているためと思われる。
			小売業 (時計)	新型コロナウイルスの影響があり、客数から判断して、既に下がっている。
観光型ホテル			世の中全体が自粛ムードで、客数が減っている。	
写真店			新型コロナウイルス感染予防対策で仕事が中止になった。	
企業		水産業関係者	現況では、今後さらに悪化する流れ。不安は見えてとれる状況。	
		製造業 (電気機械器具)	液晶・半導体製造装置関連や、原子力関連とも受注や引合いが少ない状態が継続しており、先行きが見えない状況である。	
		製造業 (食料品)	全体的に売上げが下がっているのに加え、3月から新型コロナウイルスでの注文キャンセル (給食用・弁当業者・外食業者など) が数件出てきた。	
		製造業 (化学工業)	米中の貿易摩擦が少しずつマーケットに影響している。	
		製造業 (輸送用機械器具)	2月の国内自動車販売台数は前年比約10%減と、10月の消費税増税以降5か月連続のマイナスとなった。2月は新型コロナウイルスの影響は少なく、1月と比べるとマイナス幅は小さいようだ。一方、中国は新型コロナウイルスの影響が大きく、約8割減となった。日本車も同様の落込みとなっている。中国からの自動車部品の調達にも影響が出ているようで、販売不振も加わり、生産調整が継続しており、年休取得に併せて残業抑制が継続している。	
金融業	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、サービス業、飲食業は売上が激減している。製造業においては、横ばいに推移しており業況に変化はない状況。			
情報通信業 (情報サービス業)	言わずもがな新型コロナウイルスの影響がある。			
運輸附帯サービス業	全体的に売上も残業も減っている。			

やや悪	雇用	公共職業安定所	新規求人数は対前年比で、4か月連続マイナスが続いている。消費税増税や貿易摩擦、新型コロナウイルスによる先行き不透明感もあり、求人数が減少していると思われる。管内事業所から新型コロナウイルスの影響により、海外から部品が入らず、作業量が減少しているという製造業や、感染予防のため外出を控えている状況があり、売上げが減少しているというタクシー会社や、イベント中止のため休業している等の声がある。
		求人開拓員	求人を出していた企業が、受注減等を理由に求人を取り下げた。
悪くなっている	家計	商店街代表者	世界規模で拡散する新型コロナウイルスの恐怖により、生活者がパニック状態になっている。外出を嫌い、ワンストップショッピングのスーパーマーケットなどは良いようだが、中小零細小売専門店では来客数が極端に減少している。
		商店街代表者	新型コロナウイルスの影響により、昼夜とも大きく客足が遠のいている。
		酒・各種商品小売業	新型コロナウイルスの影響で、取引先の飲食店に客が来ず、例年の50%位の売上げである。
		コンビニエンスストア	新型コロナウイルスの影響から行楽等の週末の動きが弱くなっている。中小企業の客からも製造業中心に製造がストップしているとの声を聞く。夕方の客足の減少、引き時間が早くなっている。
		自動車販売店	例年、この時期は新卒者などの購入で、売上げが増える傾向にあるが、今年は消費者の動きがよくない。
		コンビニエンスストア	新型コロナウイルスの影響で、客数（特に観光客）が減少している。
		小売業（酒類）	今年も年始めから厳しい状況である。特に、来店客数の減少により、売上げが期待できない。
		小売業（水産物）	新型コロナウイルスの影響で、集客が難しい。
		スナック	新型コロナウイルスの影響がひどい。
		観光型ホテル	台風19号に引き続き、新型コロナウイルスがかなり影響している。
		観光型ホテル	前年同期比で、宿泊は50%減少、日帰りは80%減少。
		旅行代理店	新型コロナウイルスの影響で、個人ツアー、団体貸切旅行とも、キャンセルが相次いで出ている。
		タクシー運転手	新型コロナウイルス問題の発生で売上げが減少。
		タクシー運転手	新型コロナウイルスの影響で、人の動きがかなり鈍くなっているのが現状である。市内の工場でも、来客、飲み会、出張等禁止。このような状況により、かなり景気に悪影響を及ぼすと考えられる。
		タクシー運転手	新型コロナウイルスの影響がある。
		タクシー運転手	新型コロナウイルスの影響による客数の激減から、悪くなっていると判断した。
		ドライブイン	イベント中止や、人混みを避けた土・日曜日はさびしいものだ。新型コロナウイルスがこんなに影響を及ぼすとは。これからの4、5月が頭が痛い。3か月前との比較は売上対比70%、客数79%、平均単価84%となっている。
		レジャー施設	新型コロナウイルスの影響と思われるが、今月は例年より大分利用者が少ない。
		ゴルフ場	周りが新型コロナウイルスの影響で自粛している。また、今月は学生の合宿が全てキャンセルとなった。
		ゴルフ場	新型コロナウイルスの件で、人も物も動きが悪くなっている。
ボウリング場	1月下旬に騒がれはじめた新型コロナウイルスの影響をストレートに受けた格好になり、2月中旬頃から3月に開催が予定されていた団体利用客からのキャンセルが続出した。個人利用客についても、家族連れ客を中心に利用者数が減少しており、景気の落ち込みを肌で感じている。相当に厳しい状況である。		
企業	製造業（食料品）	新型コロナウイルスの影響で、人、物の交流がなくなった。	
	製造業（電気機械器具）	職種的に、忙しい企業と暇な企業がある。今後、数年先が見えない。新型コロナウイルス対策が長引けば、今後、経済・企業・個人共に厳しい状況になると思う。	
	製造業（電気機械器具）	米中貿易摩擦の影響などにより低迷していた2019年度だが、更に新型コロナウイルスの影響も加わり、大幅な生産ダウンとなっている。	
	製造業（精密機器）	車関係の部品がリーマンショック並みに落ちている。新型コロナウイルスの影響だと思うが、全体的にも減っている状況である。	
	運輸業	新型コロナウイルスの影響で、港に貨物が入らなくなった。	
	不動産業	集客活動の主となるイベントの中止により、受注・売上げに繋がる活動が減ってしまっている。	
雇用	求人広告	新型コロナウイルスの影響を如実に感じている。特定の業種ではなく様々な業種でマイナス影響しかない。	

(2) 県央地域 【現状】

回答	分野	業種・職種	コメント
良	企業	農業関係者	普段の仕事，職場環境の風通しが良くなり，接客も積極的に対応している。
		製造業(精密機械器具)	本年度末の3月は，当社過去最高の売上高になる見込みである。
やや良	家計	割烹料理店	ランチタイムの客数が伸びている。
	企業	不動産業 サービス業 (コンサルタント業)	インターネット反響増が続いている。前年よりも来店客数が伸びている。 仕事の受注が増えている。
変わらない	家計	スーパー	今は新型コロナウイルス特需で売れている。
		建築設計事務所	新型コロナウイルスの影響は感じない。働き方改革での残業抑制と技術者不足により，忙しく感じるが利益にはつながっていない。
	企業	建設業	基幹産業に関連，個人消費の動向は鈍い。
		建設業	3か月前に契約をした現場がちょうど完成に入り，引渡しとなっているが，また新しい現場の契約が取れている状態のため，変わっていない。しかし，新型コロナウイルスの影響は次第に大きくなってきている。
やや悪くなっている	家計	商店街代表者	新型コロナウイルスの感染拡大による影響がある。
		商店街代表者	官公庁関係の見積もり依頼が多く，価格を昨年より下げたら少し受注が増えた。仕事をやってもやっても利益がでない。個人の消費も伸びていない。また，民間企業の受注が大変少なくなっている。
		小売業	新型コロナウイルスの影響が出ている。
		スーパー	新型コロナウイルスの影響で，外出が減少している。
		観光名所	個人客の動きはあるものの，団体客が減っている。
		レジャー施設	2月中旬ぐらいから，新型コロナウイルスの影響により，来場者がやや減少傾向になったと思われる。そのため，保管艇の稼働率の減少により，燃料販売数量も前月より，若干落ち込んできている状況。
	企業	製造業 (印刷・同関連業)	価格下落が続いており，また，競合他社との価格競争が激化している。
		製造業(金属製品)	以前，受注した案件を現在こなしているが，新規案件や突発的な案件がほとんど見られず，仕事のすき間が埋まらない状況。
		製造業(一般機械器具)	米中貿易摩擦や新型コロナウイルスにより，エンドユーザーの多い中国市場が閉じている。
		運輸業 (道路貨物運送業)	原材料など，貨物の動きが悪い。
		金融業	新型コロナウイルスの影響が大きく，直接・間接的に打撃を受けている。
	雇用	人材派遣業	新型コロナウイルスの影響で先の見通しが出来ず，受注が減ってきている。
		求人広告	外出できないので消費活動が行えない。
		公共職業安定所	令和2年1月現在の新規求人は対前年比で4か月連続でマイナス，有効求人倍率は対前年比で3か月連続でマイナスとなっている。新型コロナウイルスによる影響で，各種業界から雇用調整助成金の問い合わせが多数寄せられている。
		学校就業関係者	新型コロナウイルスの影響で大学や大手就活サイトなどの企業説明会等が中止となった。また，企業単独の説明会についても中止や延期，WEBを活用した採用など様々な対応となっており混乱している。学生には正しい情報のもと行動するよう案内している。早期の終息を願うばかりである。
		求人开拓員	新型コロナウイルス感染拡大の影響で，人・物の往来が世界的な規模で制限されており，航空・鉄道，観光，サービス業界をはじめとして，多大な機会損失を招いている。

悪くなっている

家計	小売業	今月の売上高の前年比と、3か月前の売上高の前年比を比べると、大きく悪化している。
	スーパー	新型コロナウイルスの影響のため、商品が入らないものがあったり、客足も落ちている。
	スーパー	新型コロナウイルスの影響で、売れている物（マスク、トイレットペーパー等）が品切れになり、全体的には売上が伸びない。
	スーパー	新型コロナウイルスの影響による消費低迷（特にファッション・飲食）が見られる。
	小売業	新型コロナウイルスの影響があり、客数が激減している。
	農産物直売所	新型コロナウイルスで、県外ナンバーは駐車場ではほとんど見かけない。水戸の観梅帰りの立ち寄りバスがない。買い出しに来る個人飲食店オーナーの買う量が少ない。
	楽器販売	現在新型コロナウイルスの影響で音楽教室が休業中で、発表会も一部中止。客足も途絶えている状況。悪くならない訳がない。
	レストラン	新型コロナウイルスの影響がある。
	レストラン	新型コロナウイルスの影響により、フリー、予約の利用、共に大きく減少している。特に、歓送迎会や謝恩会、父母会等の予約は、ほぼないに等しく、売上げが大きく下がることが予測される。
	レストラン	新型コロナウイルスの影響により、キャンセルが相次いでいる。
	都市型ホテル	新型コロナウイルスの影響が著しい。
	都市型ホテル	シーズンのには、送別会、謝恩会の時期であるが、中止がほとんどで、レストランも日増しに人数が減っている。出張含め、自粛をすすめる会社も増えていると聞いている。
	観光型ホテル	新型コロナウイルスの影響でキャンセルや自粛が相次いでいる。
	旅行代理店	新型コロナウイルスの影響がある。
	旅行会社	新型コロナウイルスの影響でバスが全てキャンセルになり、スクールバスも休みである。
	バス運転手	2月以降、新型コロナウイルスの感染拡大で、貸切バス・旅行については軒並みキャンセル。高速バスの乗客は激減。日常の足である路線バスも学校の休校や在宅勤務の関係で減少している。
	タクシー運転手	新型コロナウイルス感染による影響で景気は非常に悪くなっている。
	タクシー会社	売上げが激減している。
	タクシー会社	新型コロナウイルスの影響で、人の動向に変化があり社会全体が自粛傾向に動いている。特に、水戸駅を主とする顧客の流れが下降しており運収減となっている。また、既存顧客の動きも自宅待機等の影響が強く外出を避ける状況が日まじに強くなってきている。企業も営業活動の自粛等を実施しており、タクシー利用が減少している。インバウンドの顧客もキャンセルが相次いでいる状況にあり厳しい状態となっている。
	ドライブイン	今年は新型コロナウイルスの影響もあり、団体客が減少し、東日本大震災以来の重大なことになっている。先行きが見えない。
	レジャー施設	新型コロナウイルス感染症の拡大により、防止対策の実施や外出自粛モードのため、2月中旬から6千名を超える予約団体のキャンセルがあったり、3月の来館入場者も昨年比半分以下の状況となっている。
	ゴルフ場	例年3月は来場客数がピークとなるが、新型コロナウイルスの影響から、キャンセル数も多く、前年比で20%以上の減少が予想される。
	観光名所	昨秋の台風で水害に遭い、そのまま引きずっている状態。まして、今はグループ、団体よりも家族で楽しんであまりお金は使わない時代である。
スパ・銭湯	新型コロナウイルス感染拡大により、客の入館状況に減少が見られてきたなか、小中学校の学校閉鎖の報道の翌日から、入館者が激減となってきている状況にある。3月上旬において、35%~40%の前年比減となっており、今後さらに減少してくるものと思う。	
理・美容店	去年の今頃と比べても、売上げが落ち込んでいる。客の来店サイクルが、当店ではかなり長くなっているような気がする。	
ペット美容室	季節要因としたいが、それだけではなさそうである。この時期、春や夏に向けて犬達も衣替えの時期。つまり、冬に着たコートを脱いでカットなどでボディの毛の長さを調整するといった、暖かい春に向けての準備を始める時期であるが、昨年と比較すると来店は減っている。新型コロナウイルスの影響か、出費を抑えているのだろうか。	
住宅販売会社	1月から来場数及び来場客の購買意欲が極端に落ち、打合せの件数が店全体で減少している。また、新型コロナウイルスの影響でイベントが無くなったり、イベントへの参加をキャンセルされる事象が続いている。	
企業	製造業(食料品)	新型コロナウイルスの影響で、3月から学校給食はゼロ。外食は自粛休業や発注減少がある。
	製造業(食料品)	2月より3月の影響が多いため、ますます悪くなると考えられる。
	製造業(印刷・同関連業)	新型コロナウイルスの影響により、チラシが配布できない。
	製造業(窯業・土石製品)	新型コロナウイルスの影響で中国からの製品が入ってこないため、工事が進められないでいる。また、当社は中国の企業へ商品の販売を行っているが、検品に来ることが出来ないため売上げが激減している。
	工務店	新型コロナウイルスの影響による景気の悪化、イベントの中止、観光のキャンセル、会合のキャンセルなどが相次いでいる。

(3) 鹿行地域 【現状】

回答	分野	業種・職種	コメント
良	家計	スーパー	昨年からのキャッシュレス還元事業の対象企業に認定されたことにより、客数増加とキャッシュレス化の進行によりレジ清算業務が速くなったことで混雑緩和したことで売上増加傾向になったことに加え、2月中旬からの新型コロナウイルスによる影響で、内食需要、備蓄需要、予防対策需要で急激に特需的売上が発生して大幅に客数が増加し、売上も伸長している。
やや良	家計	小売業（書店）	新型コロナウイルスの影響で、来店客数が伸びている。近隣の店が閉店したため、購入点数が上がった。どちらかの影響が大きいと思う。
	企業	製造業（鉄鋼業）	建築部品、農機具等の受注は多少増えている。
変わらない	家計	スーパー	客数は伸びているが、新型コロナウイルスの特需があったためだと思われる。
		コンビニエンスストア	変化の要因がない。
		農産物直売所	周りは、新型コロナウイルスの影響でとてもバタバタしているが、当店は常連客が多いので売上昨年対比を見ても変わらない。
		小売業（薬品店）	新型コロナウイルス対策関連商品の売上げ増により、売上げ前年比はプラスだが、医薬品、化粧品は前年割れである。消費税増税後と同程度。
企業	建設業	様々な要素が考えられると思うが、建設業としては景気が良くなっているとは思われない。オリンピック景気等といわれてきたが、地方はその恩恵を受けていない感じがする。	
	建設業	建設業、着工件数が少ない。	
	保険業	3月は契約件数は多いが、同じで良い人が多い。	
	火力発電所	販売量に変化はない。	
やや悪くなっている	家計	スーパー	新型コロナウイルスの影響がある。
		家電販売店	増税後、上向きかけたが、新型コロナウイルスの状況が悪化し、地域の不安感が高まってしまった。一時的に売れることはあっても、長く続くものではない。
		小売業（菓子類）	3か月前と今月の売上げの対前年比を比べると、今月の方が悪くなっている。
		小売業（薬品店）	新型コロナウイルスの影響で、外来患者が減っている。日本医師会からクリニックに通達があり、風邪症状の患者は、入口と出口が一般患者と別になっていて、一般患者との接点が少ない場合を除いて、基本的には保健所に連絡しクリニックでは診察しないようにとの指示がでており、例年に比べて大幅に患者が減っている。
		和食レストラン	新型コロナウイルス問題により、客足が鈍くなっている。宴会の予約キャンセルも増えている。
		洋食食堂	新型コロナウイルスの影響で、夜の来客数が減少している。3月に予定されていた多くのイベントも中止になり、キャンセルが続いている。
		ドライブイン	消費税増税と新型コロナウイルスのため、客の購買が少なくなっている。
		ゴルフ場	新型コロナウイルスの影響で各イベントが自粛や延期傾向となっている。ゴルフコンペもキャンセルが続失している。
		理・美容店	新型コロナウイルスのせいかもしれないが、客が出かけるのを控えているのか、少ない。
		理・美容店	新型コロナウイルスの影響が出ている。
企業	農業関係者	新型コロナウイルスの影響で、外出等を控えているため、消費者の外出が減少したり買い物に出かける機会が少なくなっているため、野菜等の消費が大幅に減少し、野菜類の単価も下落傾向にあり、景気は悪くなっている状況である。	
	製造業（化学工業）	メーカーや商社と話をすると、生産活動に弱さがみられ、回復の動きが鈍いことが感じ取れるので、景気はやや悪くなっていると判断する。	
	製造業（食料品）	消費税増税により、足どりが重い。それに加え、新型コロナウイルスによりイベント等が中止となり売上げが不足している。	
	製造業（食料品）	新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、様々なイベントや外出の自粛、世界各国の入出国禁止令による各国マーケットでの株式暴落等、景気悪化要因に歯止めのかからない状況では先行きが見通せない。しかしながら、いかなる状況の中でも、人々の食生活は継続しているので、食品製造業としては、供給責任を全うしていくのみである。	
	製造業（電気機械器具）	新型コロナウイルスの影響で、主力の自動車部品の受注ストップとの情報がある。反面、国内回帰の動きもある。	
	製造業（ゴム製品）	客先からのオーダーが少ない。	
	運輸業（道路貨物運送業）	新型コロナウイルスの関係から、やや悪くなっていると判断した。	
	金融業	新型コロナウイルスの影響が出始めたことにより、取引先の売上げが減少してきており、景気はやや悪くなっていると判断した。	
不動産業	不動産業	新型コロナウイルスの影響で、新聞その他の情報では、民宿等の合宿（サッカー・野球等）はほとんどキャンセル状態とのこと。従業員に聞いた話では、ホテル業も宴会等ほとんどキャンセルとのこと。また、トイレ、洗面台等が一部中国に工場があるため、入荷予定なしとのこと。	
	サービス業	日韓関係の悪化や新型コロナウイルスの影響等、外的要因による経済活動の萎縮が一部業界で見受けられるのに加えて、自動車業界の変革によって予算配分が変わりつつあり、従来の材料を扱っている企業では少しずつ影響が出始めているようである。	
雇用	公共職業安定所	新規求職者数は微減が続いており、新規求人数は海外景気の変動等により、減少している。	
	学校就業関係者	学生が今後の就職活動で内定をもらっても会社に就職できるのか不安を感じている。	
	求人開拓員	求人をお願いしている企業（相談の電話や来庁者）等の話では「求職者の数がかなり減っている様子である」とのこと。仕事量は少しずつではあるが増えているものの、大変な人手不足で回らないとのこと。	

悪 く な っ て い る	家計	商店街代表者	消費税増税に加えて、国内はもとより、世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症の影響により、多数の融資等の問合せや相談内容から、市内の小規模事業者の売上げ減少等の影響は今後も回復の兆しが見えない。
		コンビニエンスストア	新型コロナウイルスの影響があり、大きく客数が減少している。特に朝、夜の時間帯の客数が減少している。タバコや酒など単価の高い商品の前年比が悪い。
		衣料品販売店	去年の消費税増税から売上は落ち込み、暖冬で単価の取れる重衣料が売れない。さらに今回の新型コロナウイルス騒動。プラス要因がひとつもないのが現状である。
		農産物直売所	客足をみる中で、景気悪化で回復がみられない。
		小売業（食品）	新型コロナウイルスの影響で、商品の動きが悪い。
		小売業	新型コロナウイルスの影響で、1月末頃から悪くなりだし、2月末頃の、政府のイベント中止発表以降は昨年対比3割減少。
		割烹料理店	新型コロナウイルスの影響で、入っていた予約はキャンセル。入ってくる予約はほぼない。
		日本料理店	飲食店は新型コロナウイルスのため、ほぼ全ての予約がキャンセルとなった。
		観光型ホテル	新型コロナウイルス問題がある。
		観光型ホテル	現在、世界で猛威を振るっている新型コロナウイルスの影響で、客の予約のキャンセルが相次いでいる。
		運転代行	新型コロナウイルスの影響で、売上げも大きく下回る。予約のキャンセルが続いている。
		旅行代理店	新型コロナウイルスの影響により、予約のキャンセルが相次ぎ、客数が減った。
		タクシー運転手	新型コロナウイルスの影響で、かなり悪くなっている。
		クリーニング店	新型コロナウイルスで、いろいろな行事が中止。卒業式は卒業生だけで、父兄は参加しないそうである。地域の行事は役員だけである。
		住宅販売会社	新型コロナウイルスの影響で外出が抑えられているため、様々な産業での消費が抑えられてしまっている。特に大きなイベントや人が本来集まることを禁止されているため必然的に消費は少なくなっている。
企業	製造業（鉄鋼業）	経営環境の急速な悪化に伴い、状況は悪い方向に進んでいる。	
	製造業（金属製品）	新型コロナウイルスの影響で、大手企業の生産ラインが停止されている。さらに、海外向け商品に注文が入らず、ライン稼働は2分の1以下となった。	
	運輸業（道路貨物運送業）	3ヶ月前の業績と比較して-8%、前年対比-6%とダウンしており、荷主からの依頼も減っている。	
	不動産業	新型コロナウイルスの話題で、日常生活が全ての面で通常と比べ、大変な変化である。毎日報道され続けており、先が予見できない。	
雇用	人材派遣業	鉄鋼メーカーの再編や新型コロナウイルスによる景気の減速感が増している。	
	民間職業紹介業	業種を問わず人材不足のため、求人依頼は増加傾向にあるが、相変わらず求職者の確保が厳しい状況にある。また、新型コロナウイルスの影響から、企業からの紹介キャンセルも相次いでいる。	

(4) 県南地域 【現状】

回答	分野	業種・職種	コメント
良	家計	テーマパーク職員	当施設は2月よりリニューアルオープンを行い、その際に利用料金の値上げを行った。また大人・子供料金が廃止となり、コースごとに大人子供一律料金となった。当初、来場者の減少を危惧していたが、予想を上回る来場者数となっている。体験的な商品に対して比較的抵抗なく高額であっても利用いただけているのと、利用者が増えている為、景気が良いと判断した。
やや良	家計	スーパー	新型コロナウイルスの特需がある。
	企業	製造業（窯業・土石製品）	出荷、受注とも順調に推移している。
変わらない	家計	スーパー	2月中旬までは、客数、客単価ともにあまり変化なし。2月下旬から新型コロナウイルスの影響で、客数は減っているが、客単価が大きく伸びている。
	企業	農業関係者	3月期（初月まで）の来客数・客単価を前年12月期と比較すると両者とも減少傾向。これは毎年の傾向である。前年同期と比較すると、ほぼ変わりはない。
		製造業（食料品）	小売への卸しや店に来店する方は減っている。業務用は、業種に偏りはあるが増えている。総合すると変わらない。
		製造業（窯業・土石製品）	仕事量が変わらない。
		製造業（食料品）	新型コロナウイルスの影響だと思われる。
		製造業（非鉄金属）	新型コロナウイルスの影響がそれほどなく、生産状況は、計画を若干下回るものの、まずまずの進捗である。
		製造業（一般機械器具）	特に変化はなかった。
		建設業	3か月前は、年末で忙しいはずなのが、少し暇だった。今は年度末でそれなりに忙しい。その分を差し引けば3か月前も今も変わらないと思う。
運輸業（倉庫業）	協力会社を含め、車輛に余裕があるように見受けられる。		
やや悪くなっている	家計	スーパー	近くに競合店がオープンした。
		コンビニエンスストア	新型コロナウイルスの影響で外出する人が減り、客数が減少傾向。スーパーなどで買い物していた人が近くのコンビニで買い物するという人もいることはいるが、全体的に下がっている。
		家電販売店	新型コロナウイルスの影響。
		小売業	新型コロナウイルス感染拡大防止策の影響を受け、来客数が減少している。
		小売業（生花店）	新型コロナウイルスの影響で宴会やピアノ発表会が10件以上キャンセルになっている。
		寿司店	昼の来客がほとんどなくなってしまった。常連客が入院したり、亡くなったり。こここのところ良いニュースがない。
		タクシー会社	新型コロナウイルスの影響がある。
		ゴルフ場	新型コロナウイルスによるイベント自粛要請により、コンペなどが中止になった。
		ゴルフ場	今年は雪によるクローズがなくてほっとしていたが、それ以上の新型コロナウイルスによる被害が深刻だ。ゴルフ自体にはそれほど危険性はないと思われるが、表彰式やコンペのパーティー等は難しいとコンペのキャンセルが相次いでいる状況。
		理・美容店	新型コロナウイルスの影響という訳ではないが、金利もそう変わらず、近所の区画整理した住宅も全く売れていないし、客の髪を切る間隔も伸びているような気がする。
	企業	農業関係者	お楽しみのような食品などの販売が減っていて、本当に必要な物でも価格に敏感となっている。
製造業（その他）		受注がない。	
建設業		例年に比べ、見積依頼件数が少なすぎて、今後の受注が難しいと思われる。	
雇用	人材派遣業	新型コロナウイルスの影響で、企業景気が低迷傾向。	
	求人広告	新型コロナウイルスの影響で、生産状況や集客に影響が出ている。	
	公共職業安定所	石岡所管内の求人は減少している。事業主が労働者に対して一時的に休業等を行い、労働者の雇用維持を図った場合に助成する「雇用調整助成金」についての問い合わせは数件であるが、今後新型コロナウイルスの影響で増加すると思われる。	
	学校就業関係者	業務の関係から、求人企業の状況で判断することになるが、中国市場での売上げが落ち、事業縮小を始める企業が出てくるようになった。	

悪くなっている

家計	コンビニエンスストア	新型コロナウイルスの影響。消費税増税による買い控え。	
	農産物直売所	新型コロナウイルスの影響である。外出せず、自宅で待機している。政府では閉鎖空間におけるウイルスの空気感染が懸念されるとの報道があり、現在、来店客数が大幅に減少している。	
	小売業（米穀）	新型コロナウイルスの影響で、結び付きの飲食店では、この時期の稼ぎ頭、歓送迎会等の予約が全てキャンセルとなっている。イベント、会合も全て中止である。	
	和食食堂	新型コロナウイルスの関係で悪くなっていると判断した。	
	和食食堂	消費税増税の影響、新型コロナウイルスの影響がダブルできている。	
	日本料理店	新型コロナウイルスの影響で、客数が最悪の減少である。	
	洋食食堂	新型コロナウイルスの影響で、予約がキャンセルされてしまった（昨年からの団体予約が多いため）。まだ終息時期が見えないため、不安な状態が続いているので、外出は控えていると考えられる。特に学校関係、高齢の方の記念日、誕生会等のキャンセルが多い。	
	都市型ホテル	新型コロナウイルスでのキャンセルは非常に厳しい状況で、宿泊稼働率も低迷、レストランもガラガラ（ほとんど予約なし）、宴会はキャンセルの電話のみの状況で、大きな損失となっている。終息してからも一番戻りが遅いホテル営業としては、雇用確保を一番に進めている。当然、景気は悪化している。	
	都市型ホテル	新型コロナウイルスの影響により、キャンセルが相次いでいる。	
	都市型ホテル	2月以降、新型コロナウイルスの問題でキャンセルが続出してしまった。前年比40%～50%ダウンといった状況である。	
	タクシー運転手	メインの顧客である、近隣の工業団地からの配車の依頼がかなり減り、運賃収入だけでも4割近く減少している。駅を見てもお客様が外出を控えており、かなり厳しい状況となっている。	
	タクシー運転手	新型コロナウイルスの影響が大きい。	
	タクシー運転手	新型コロナウイルスの関係で、一時的かもしれないが、乗車回数が減少している。また、長距離利用が減っている。夜間の人通りが少ない。	
	タクシー運転手	新型コロナウイルスの影響などで、悪くなっていると判断した。	
	サービスエリア	2月から感染が広まっている新型コロナウイルスの報道を受け、外出控えがうかがえる。入館者、特に観光客への影響が顕著であり、バスの立ち寄りも減少しており、全体として明らかに景気は停滞している。	
	企業	ボウリング場	新型コロナウイルスの影響で、当店の予約キャンセルが1000名以上出た。接客サービス業はかなりの影響を受けていると思う。
		レジャー施設	新型コロナウイルスの影響により、発売を中止するなどしており、売上が激減している。
理・美容店		新型コロナウイルスの影響。	
設計事務所		物が入ってこない。工事が進まない。	
製造業（飲料）		皆、活動を控えている。	
製造業（家具・装備品）		新型コロナウイルスで人が来ない。	
製造業（窯業・土石製品）		公共事業が昨年夏以降の自然災害の対応に追われ、建設現場で人手不足が生じており、当社の営業範囲の部分がどうしても遅れ気味となっている。	
建設業		新型コロナウイルスの影響で資材が入りづらい。	
金融業		新型コロナウイルス感染拡大の影響で、飲食業や観光・旅行業を中心に売上が減少。商業施設内に12店舗を構える飲食店（ラーメン店）では、1月に4,200万あった売上も、3月は2,000万～2,500万程になると予想している。一方、一部では、スーパーから除菌商品や食料品のまとめ買いにより売上はアップしているとの声もあった。	
不動産業		新型コロナウイルスによる経済の停滞が顕著に表れ始めている。	

(5) 県西地域 【現状】

回答	分野	業種・職種	コメント
良	企業	製造業（窯業・土石製品）	本来、景気の上昇が理由で良くなっているのが一番嬉しいことだが、今回それとは違う理由で良くなっている。今話題の新型コロナウイルスの影響で、当社の競合相手である中国の石材加工メーカーが操業できないために、発注を日本の国内加工石材メーカーへ頼らざるを得ない状況なので、当社は通常の倍近く忙しく稼働している。
やや良	企業	製造業（窯業・土石製品）	米中関係の兼ね合いで、工作機械の輸出の動きがやや良くなっていた。
変わらない	家計	衣料品販売店	季節要因以外の来客が少ない。
		農産物直売所	相変わらず青果物の価格が低調である。青果物の価格が安いにもかかわらず、消費者の購入意欲はさほど向上しない。新型コロナウイルスの影響か、客足が非常に厳しい。
	企業	製造業（輸送用機械器具）	海外での受注が増えていない。
		製造業（化学工業）	新型コロナウイルスの影響を受けていない顧客が多く堅調。
		製造業（電気機械器具）	受注量の変動により、一部の部門より人員の増員要請がある。（前回調査票提出時から継続）
		建設業	特に変動を感じない。
建設業	仕事の受注が増えたことで良くなるかと感じたが、人件費も材料も値上がりしており、利益率が良いとは言えない。		
雇用	学校就業関係者	求人数は昨年度より減少したが、就職内定率は良いと思われる。しかし、求人における中小企業の給与水準は上昇しておらず、生活が良くなっている感覚はない。	
やや悪くなっている	家計	スーパー	新型コロナウイルスの影響もあるが、品薄や中止や延期等が見られる。客に余裕がない様子で、消費も鈍っているように感じている。
		家電販売店	新型コロナウイルスの影響などにより、外出する客が少なくなっており、入店が減少している。
		ホームセンター	新型コロナウイルスで、外出自粛ムードが高まり、客数が減っている。また、一部商品の買い占め等により、品不足が発生。
		レストラン	新型コロナウイルスによる、この時期のサークルの食事会や班の引継ぎ等のキャンセルや、学校や会社の歓送迎会等の予約や一般客の減少、風評被害などでやや悪くなっていると判断した。
		タクシー会社	新型コロナウイルスの影響かと思われる。
		ドライブイン	来店客数が少なくなっている。
		ゴルフ場	予約状況から判断した。
		ゴルフ場	新型コロナウイルスによるコンペキャンセルや自粛傾向がある。ショッピングモールも人が少ない印象。
		レジャー施設	新型コロナウイルスの関係か、外出を控えている方が多いような気がしている。
		理・美容店	年明けは良さそうな感じではあったが、新型コロナウイルスの影響が出始めている感じである。
		商店街代表者	新型コロナウイルスの影響で、不要不急の外出の手控えや学校の一斉休校等により売上げが減少し、それによって資金繰りの悪化が一部に生じている。
		企業	製造業（窯業・土石製品）
製造業（金属製品）	仕事量がマイナス傾向。		
金融業	新型コロナウイルスの影響から、特に外食・宿泊業ではキャンセル等が相次ぎ、売上げが以前と比較して大幅に減少している。しかしながら、一部の業種（例：宅配弁当・ピザ店等）では、以前に比べ在宅者の需要が高くなっていることから景気良化の傾向も見て取れるため、総合的には「やや悪くなっている」と判断した。		
サービス業（コンサルタント業）	新型コロナウイルスの影響なのか、人の姿が極端に少なくなっているような気がする。特に夜の飲食店は空席が目立つ。また、宴会などもキャンセルが多いと聞いている。		
雇用	人材派遣業	人材の募集がない。	
	求人開拓員	雇用中の人の仕事がなくなった（暇になった）から、自営業の人が仕事なくなったので、という理由で相談に来所する人が多くなっていると感じる。	

悪くなっている	家計	商店街代表者	消費税増税が効いている。新型コロナウイルス騒ぎで買い物をしない。
		商店街代表者	売上げの数字が如実に語っている。
		スーパー	新型コロナウイルスの影響は深刻だと思う。
		コンビニエンスストア	新型コロナウイルスの影響により、日用品の欠品や客数（特に学生）が減り、前年比は下がっている。
		コンビニエンスストア	新型コロナウイルスの影響並びに学校休校、イベント中止、テレワークの推奨により来店客数が大幅に減少し、結果として売上げは厳しい見通しとなると思う。
		自動車販売店	新型コロナウイルスの件で、来店客数が減少している。
		メガネ・時計販売店	新型コロナウイルスの影響が大きいと思われるが、2月の下旬から大幅に客数が減っている。
		製茶販売	スーパーから出てくる人を見ても、最小限の買い物しかしていないように見受けられる。
		日本料理店	新型コロナウイルスの影響が大きい。自粛に伴い、宴会や飲み会が激減している。お昼のランチはさほど変化はない。
		食堂	新型コロナウイルスの影響で人の動きが悪くなっている。
		都市型ホテル	新型コロナウイルスによる顧客減少。
		旅行会社	新型コロナウイルスによる全キャンセル。先行きがまったく見えない。
		旅行代理店	燃料代は横ばいであるが、高値で下がる様子がない。最近、新型コロナウイルスが流行して、旅行客はゼロに等しい。募集しても、1件も問い合わせや申し込みがない。3か月前に比べて、かなり悪くなっている。このままでは会社経営ができない。
		タクシー運転手	会社員の人をお乗せすると、「契約が白紙になった。」とか「送別会が4件キャンセルだよ。どうしてくれるんだ。」「イベントが全て流れて、生活するのが苦しい。」などの話ばかりの状態。駅からの長距離の乗り越し客も減っている感じがする。
	タクシー運転手	新型コロナウイルスのため、人の移動が劇的に減った。	
	タクシー運転手	新型コロナウイルスの影響で、企業の客がこない。一般人も出て歩かない。	
	ドライブイン	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各種イベントの中止が相次いでおり、来場者数が2月中旬から落ち始め、3月に入り激減している。	
	クリーニング店	新型コロナウイルスによって、外出を少なくしているため、出費が少なくなっている。	
	住宅販売会社	圧倒的に来場が減少している。	
	企業	畜産業関係者	新型コロナウイルスによる影響が出ている。
製造業（食料品）		新型コロナウイルスの影響がある。	
製造業（電気機械器具）		消費税増税による消費の落ち込みに加え、新型コロナウイルスの影響により、景気が更に悪くなっている。	
製造業（印刷・同関連業）		新型コロナウイルスの影響で、学会や研究会が中止になり、印刷物の需要が落ちている。	
製造業（金属製品）	見積りの引合い件数、物件（見積り対象数量）の数量共に減っている。さらに2月に入ってから、新型コロナウイルスの影響で動きが一段と悪い。		
雇用	求人広告	顧客からの話で、業績が悪いという話が多くなってきている。製造業の企業では一部、従業員を休ませて製造ラインを止めるなど生産調整も行っている。業績が悪くなる企業が多くなると感じている。	

Ⅲ 景気の判断コメント — 2 景気の先行き判断コメント

(1) 県北地域 【先行き】

(- : 回答が存在しない。 ○ : 主だった回答が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
やや良くなっている	家計	商店街代表者	今回は予想できない。希望としては、新型コロナウイルス騒ぎが終息し、東京オリンピック開催を間近に控え、経済が戻ってほしい。
		酒・各種商品小売業	とにかく今は最悪の状況。新型コロナウイルスの状況次第で悪くなることもある。今の状況が長引くと倒産、廃業する店も出てくると思う。
		ラーメン店	判断が難しいところである。本音を言えば「良くなっている」と「悪くなっている」にチェックをつけたい時期。自社では3月から数字が上がるように考えて、今回2月に手を打った。4月も同じことをする予定なので、良くなっていると思う。
		ゴルフ場	対前年同期比で、4~6月の予約の流れが+3.9ポイントの見込みである。新型コロナウイルスの動きが心配である。流れが変わることもある。
	企業	林業関係者	新型コロナウイルスの影響もあるが、立木の買取や入札が活発で絶えず、丸太運送業社は流通が多い。
変わらない	家計	スーパー	新型コロナウイルスはまだ解決していないと予測する。結果、スーパーマーケットでの内食需要は続くと思われる。
		レストラン	新型コロナウイルスは死活問題である。当店も46年営業しているが、今どうしようかと考えている。しかし、未来に向けて頑張っていく。
		スナック	買い占め等々。将来への不安から、お金を使うのが不安だと思う。
		観光型ホテル	全ては新型コロナウイルスの終息次第である。
		観光型ホテル	新型コロナウイルスの影響がまだ引き続きそうである。
		旅行代理店	新型コロナウイルスの感染が、終息へ向かうのかどうかと思うが、現状から見て、3か月で旅行需要が急速に回復するとは考えられない。
		タクシー運転手	現時点で予想できない。
		ドライブイン	先行きが見えない。売上げがマイナスでも、営業しているかぎり、最低光熱費、人件費はかかるわけで、パートを休ませたり、考える必要がある。早く終息してほしい。
	企業	製造業（電気機械器具）	新型コロナウイルスの終息がつかめない。3か月先は今年よりやや良くなることを期待するが、大きな案件はない。
	雇用	求人広告	新型コロナウイルス騒動と対応が落ち着かないと正常な判断も出来ない。
やや悪くなっている	家計	衣料品販売店	客数、売上単価が減少すると考えられる。
		小売業（弁当・惣菜店）	新型コロナウイルスの感染症がどのくらいで終息するかにもよるが、かなりの影響が出ると思われる。現在でも、営業時間の短縮や臨時休業をしている飲食店も多い。既に大きな影響は出ている。終息といっても急に良くなるとは思えないが、景気後退はもう少しまでと考えている。
		小売業（燃料）	自粛は数か月は継続と思われる。
		小売業（酒類）	景気の悪いところに、新型コロナウイルスの影響がますます悪い方向へ進むと心配している。
		小売業（水産物）	新型コロナウイルスが落ち着かない限り、見通しがつかない。
		ゴルフ場	新型コロナウイルスの混乱の終息がいつになるのか不透明である。
		写真店	3月に入ってからの新型コロナウイルス騒動は、色々なところに変化をもたらしている。各方面のイベント中止、これからの不安で客の出足は必要最小限となっている。
		写真店	新型コロナウイルス感染症予防対策で仕事が少なくなりそうである。
	住宅販売会社	新型コロナウイルスの影響で、総合展示場の来場も減っているため、受注も伸びないと思う。	
	企業	製造業（電気機械器具）	液晶・半導体製造装置関連は、米中の貿易摩擦に加え、新型コロナウイルスの個人消費の減少による企業業績の悪化により、現在より景気は悪化すると考える。
		製造業（一般機械器具）	新型コロナウイルスの影響がどの程度あるか不明だが、恐らく悪化することが想定される。
		製造業（精密機器）	需要が減っているのは事実だから、循環してやってくると思う。
		運輸業	まだ新型コロナウイルスの影響が残るとされる。
運輸附带サービス業		3月末での人員整理（リストラ）で、先行き不安な話をよく聞く。	
雇用	公共職業安定所	新型コロナウイルスが終息傾向となるまで、売上げ減少やイベント等の中止、休業などの状況は続くと思われる。	

悪 く な っ て い る	家計	商店街代表者	新型コロナウイルスの感染対策は進むだろうが、それでも感染者は増えると思う。飲食業や他のサービス業もダメージが大きく、体力の無いところから倒産などが増えて、あらゆる産業に波及していくと思う。
		スーパー	誰もが不安に思っている通り、新型コロナウイルスの「パンデミック宣言」によって、世界的な経済の乱れが生じることは目に見えている。報道が過熱化すると共に、必要以上の生活品の買い溜めがあると同時に、将来の不安から、無駄な消費は控えると思われる。
		コンビニエンスストア	現在ストップしている中小企業の影響が、今後、大企業の影響につながっていくことが予想できる。
		自動車販売店	新型コロナウイルスの影響。
		コンビニエンスストア	新型コロナウイルスの感染が広がるので、悪化する。
		小売業（時計）	これだけ影響が出ているのは、経済面でも充分に分かっている。
		観光型ホテル	良くなる情報が何もない。
		タクシー運転手	營收も約4割減。出勤数の制限等、タクシーはかなりの大打撃を受けている。客もかなり深刻だと話している。
		タクシー運転手	新型コロナウイルスの影響や、オリンピックが延期されたことから、悪くなっていると判断する。
		タクシー運転手	新型コロナウイルスの影響が止まらなそうである。
		レジャー施設	新型コロナウイルスの感染が落ち着く時期が不透明であり、3か月先も続いていると想定した。
		ゴルフ場	軒並みイベントなどがキャンセルになっている。また、会社でのゴルフコンペもキャンセルとなっている。
		ボウリング場	茨城県内でも感染者が確認される中、新型コロナウイルスの影響が一定の終息をみない以上、団体客のキャンセルは継続するものと思われる。個人客の不安を解消する努力はしているものの、客足はしばらくは戻らないと予測される。
		企業	水産業関係者
製造業（食料品）	ワクチン開発とその時期が明確になるまで悪化は続く。		
製造業（電気機械器具）	今後、数年先が見えない。新型コロナウイルス対策が長引けば、今後、経済・企業・個人共に厳しい状況になると思う。		
製造業（食料品）	新型コロナウイルス次第である。		
製造業（化学工業）	新型コロナウイルスの影響がある。		
製造業（輸送用機械器具）	新型コロナウイルスの拡大が継続しており、遂にトヨタでは5工場での生産停止調整を開始する報道が出た。また、新型コロナウイルスの拡大は北米や欧州にも拡散し全世界に蔓延しつつあり、外出の自粛規制が主要都市で発生している。いつになったら終息するのか見通しが立たない状態にある。この影響により日本国内は勿論、全世界的に経済が停滞して大きな悪影響が出てくるものと想定される。		
製造業（精密機器）	見通し状況が不明で分からないが、悪化すると思う。		
建設業	新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、資材や製品の納入に支障が出てきている。様々な不安があるため、景気は下降すると思う。		
金融業	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中国からの輸入が制限されていることや自粛ムード等、今後の先行き不透明感が強く、業種に関わらず、様々な影響が出てくるものと判断する。		
不動産業	新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出控えにより、顧客の不動産検討については暫く停滞するものと思われる。		
雇用	求人開拓員	求職者の数は変わらないが、企業からの求人は減っていくと感じている。	
情報通信業（情報サービス業）	新型コロナウイルスで、悪くなっていると思う。		

(2) 県央地域 【先行き】

回答	分野	業種・職種	コメント
良	家計	タクシー運転手	新型コロナウイルス感染の終息により、景気が良くなっていることを期待する。
	企業	農業関係者	職場環境が風土化されれば、職場の変化が客にも分かったときは良くなっている。
やや良くなっている	家計	スーパー	新型コロナウイルスの収束を希望し、購買力の回復（抑圧からの解放）を期待している。
		レストラン	新型コロナウイルスの終息が見込める。
		レストラン	今よりは、新型コロナウイルスによる影響が少なくなっていると思われる。
		レストラン	新型コロナウイルスの終息による景気の回復。
		ペット美容室	新型コロナウイルスの鎮静。
	企業	工務店	新型コロナウイルスの影響が落ち着けば、オリンピックに向けて景気は上向くのではと考える。
変わらない	家計	スーパー	現時点での先行きが不透明。
		旅行代理店	新型コロナウイルスの終息が見えない。
レジャー施設		現在の新型コロナウイルス感染の状況から、すぐに終息に向かうとは思えず、数か月はかかると思われる。	
理・美容店		良くなっていることを願いたい。	
企業	製造業（食料品）	新型コロナウイルスの収束次第だが、最長で6月いっぱいまで影響大と想定している。	
	建設業 サービス業（コンサルタント業）	基幹産業に関連、個人消費の動向は鈍い。 受注に変化がなさそうである。	
やや悪くなっている	家計	商店街代表者	新型コロナウイルスが收拾しないと、人の出が悪い商店街の通行量も減っていく。来店客の購入単価も下がっている。
		小売業	消費税増税後の消費マインド低迷の継続に加え、新型コロナウイルス感染拡大がまだ終息していない可能性があり、現状より悪化していると想定する。
		小売業	新型コロナウイルスがどこまで発生が続くか、終息するのかわかってくると思うが、このまま続くとすると悪化は免れないと考える。
		コンビニエンスストア	新型コロナウイルスの影響。
		農産物直売所	新型コロナウイルスの終息が見えないなか、子供会やスポーツ少年団等のレストランや体験イベントの予約が見込めない。通常の年は4月頭に3か月先位までの予約が入る。周りの店舗でも、年度頭の需要が全くなくなっている。
		楽器販売	現在の状況がすぐに好転するとは思えない。
		タクシー会社	新型コロナウイルス等の終息状況によるが、現状判断として通常に戻るには6か月程度の期間を要するものとする。東京オリンピック、パラリンピック等の開催がどうなるのかも注目されるころではあるが、厳しい状況にあるものと判断する。
		観光名所	新型コロナウイルスの影響もあり、団体のキャンセルが日々増えている。
		レジャー施設	新型コロナウイルスの影響が3か月後に、どのような状況になっているかによるが、現状の継続として考えた場合、景気の上向きは、むしろかきかきと考えられる。
		建築設計事務所	新型コロナウイルスの影響が少し遅れて受注に影響するだろう。
		企業	製造業（一般機械器具）
運輸業（道路貨物運送業）	新型コロナウイルスにより、荷動きにも影響が残ると思われる。		
不動産業	4月から新生活がスタートしたばかりと考えると、落ち着く時期。新型コロナウイルスやオリンピックもあり、緊急性がある客以外は動きが鈍くなると考える。		
雇用	人材派遣業	3か月先も良くなる気配はない。	

悪くなっている

家計	商店街代表者	新型コロナウイルスの感染拡大防止による様々な影響。
	スーパー	新型コロナウイルスの駆逐かコントロールができるまでは先行きは悪いと思う。
	スーパー	新型コロナウイルスの影響で、集客が減少している。
	スーパー	このまま新型コロナウイルスの終息がつかなければ、景気が悪化し、大幅な売上げダウンになりそうである。
	小売業	感染者が広まってきて、収束する様子が見えない。旅行者や観光客が戻ってくるまではまだまだ時間がかかりそう。
	割烹料理店	新型コロナウイルスの影響が徐々に出てくると思う。
	都市型ホテル	新型コロナウイルスの影響が著しい。
	都市型ホテル	現在は少しは予約が入って動いているが、回復の兆しがなければ、さらなる悪化も予測しており、正直読めない。
	観光型ホテル	新型コロナウイルスが終息するまでは宿泊客の減少が続くと思われる。
	旅行会社	バスの受注がない。
	バス運転手	新型コロナウイルスの感染拡大がいつの時点で終息するか不透明ではあるが、早期に終息したとしても、春の行楽期における人の動向には影響が残ると思う。
	タクシー会社	新型コロナウイルスの終息が見えない中で、人の流れが元の状態に戻るにはかなりの期間を要すると思われる。
	ドライブイン	今は新型コロナウイルスが終息して、少しずつでも景気が良くなることを願うばかりである。
	ゴルフ場	新型コロナウイルスの蔓延、拡大が懸念される中、当面は外出、レジャーを控える傾向が予想され、終息への見通しが立つまで景気悪化が懸念される。
	観光名所	新型コロナウイルスの影響で、身近で何も動かないのではないかと思う。
スパ・銭湯	新型コロナウイルス感染の今後の状況によるところが大きく左右するものと思うが、現在の世界的に感染拡大している状況を考えると、さらに悪くなってしまうのではないかと考えてしまう。	
住宅販売会社	新型コロナウイルスの影響が尾を引くと思われる。仮に行動自粛がすぐに解かれたとしても、住宅販売の打合せは時間がかかるものなので、現在の来場数減少が3か月～半年程度後に反映される。	
企業	製造業(食料品)	新型コロナウイルスの感染対策の先が見えない。
	製造業(印刷・同関連業)	新型コロナウイルスの影響で、先が見えない。
	製造業(印刷・同関連業)	未だに終息する事のない新型コロナウイルスにより、今後どれだけの悪影響が出るのか予測もつかず、不安しかない。
	製造業(窯業・土石製品)	しばらくの間は新型コロナウイルスの影響が続くと思われる。
	製造業(金属製品)	急激に見積もりが減ってきた。足元の仕事量も徐々に減ってきているため、仕事の取り合いや価格の下落が見られるようになってきた。先行きが不安である。
	製造業(精密機械器具)	新型コロナウイルスの各業種・業態に及ぼす影響により、設備投資の急速な減速が見込まれる。
	金融業	新型コロナウイルスの影響がある。
雇用	建設業	新型コロナウイルスにより、各メーカーが受注の中止に入っており、当社が客と契約をしたところでトイレ・ユニットバス・キッチン等の納入日が決まらないため、着工が遅れ、売上げが悪くなる、というスパイラルに入っていくと思う。
	求人広告	顧客環境の改善には時間がかかりそうである。
	公共職業安定所	対前年比で新規・有効求人倍率のマイナス傾向が続くと思われ、また、新規求職者・有効求職者は対前年比でプラスに転じる傾向にあると思われる。
	求人開拓員	新型コロナウイルスへの対策に時間を要し、その間、現在は顕在化していない経済活動への影響が具体化し、さらなる景気の悪化を招く。

(3) 鹿行地域 【先行き】

回答	分野	業種・職種	コメント
やや良	家計	小売業（薬品店）	新型コロナウイルスの影響がなくなれば例年通りに戻って来ると思う。
		和食レストラン	新型コロナウイルス問題の終息と合わせ、東京オリンピックが間近に迫り、現状よりは景況感が上向くと思われる。
		割烹料理店	今がひどい状況なので、新型コロナウイルスの状況が良くなれば、自然に上がってくると思うが、持ちこたえられるかどうか。
		ドライブイン	オリンピック効果が期待できるので、やや良くなっていると判断した。
変わらない	家計	農産物直売所	オリンピック直前だが、地域的にも特に変わる要素がない。
		理・美容店	高齢者は年々減って、若者は少ないし、できれば安い1000円カットで済ませたいのではと思う。
	企業	製造業（食料品）	今後早期に感染拡大が終息して、予定通りにオリンピックが開催できるとの希望的観測に基づけば、「良くなっている」となるし、長引けば「悪くなっている」となるが、少なくとも現況よりは改善に向かうと思われる。
		製造業（金属製品）	海外も含め、新型コロナウイルスの終息が見えなければ好転しない。
		建設業	新型コロナウイルスの影響もあり、3か月先は良くなっていないと思う。全ての経済に影響しているのではないだろうか。
建設業	新築件数は少ないが、リフォームが多くなればやや良くなると思う。見積もりはある。		
やや悪くなっている	家計	スーパー	オリンピックで景気が良くなることを期待したいが、新型コロナウイルスの影響が残ると思われる。
		スーパー	特需的な要因が解消されて反動が起きる懸念がある。
		家電販売店	新型コロナウイルスが終息する状況に見えない。
		小売業（薬品店）	新型コロナウイルスの状況次第ではあるが、事態が終息していないと思う。
		小売業（書店）	基本的には、少子高齢化の影響が大きく、売上げのアップは難しい業種だと思う。客単価の低さは客数が上がっても変化がない。
		洋食食堂	新型コロナウイルスの問題がどのように終息するのかにかかっていると思う。一日も早く、解決の方法が見つけられれば良いのだが。
		運転代行	売上げも期待できない。
		ゴルフ場	新型コロナウイルスの影響次第では、ゴルフコンペ開催もさらに減少していく可能性が高い。
	企業	農業関係者	新型コロナウイルスの影響で先が見えない状況のため、引き続き野菜類等の消費が低迷し、景気が良くなる様子は考えられない。
		製造業（化学工業）	新型コロナウイルスの影響が今後出てくると思われる。外出や外食を控える人が多くなると消費が落ち込むことになるので、景気はやや悪くなると思う。
		製造業（食料品）	新型コロナウイルスの終息による。
		製造業（ゴム製品）	新型コロナウイルスの影響が出るのではないかと思われる。
		運輸業（道路貨物運送業）	直近3か月の推移から、若干のマイナスが予想される。新型コロナウイルスの影響も大きいと思われる。
保険業		新型コロナウイルスショックで株価が下がった。	
火力発電所	新型コロナウイルスによる消費の冷え込みで、やや悪くなっていると判断する。		
雇用	公共職業安定所	求職者数、求人数ともに減少が見込まれる。	
	学校就業関係者	卒業式、入学式等の各種イベントが簡素化されたことにより、各関連業種の影響が懸念される。	

悪 く な っ て い る	家計	商店街代表者	この先、新型コロナウイルス感染症が終息していくかが不透明であり、現在よりも良くなっているとは考えにくい。
		スーパー	新型コロナウイルスが終息する見込みがない。また、競合店（ドラッグストア）の出店攻勢が見られる。
		コンビニエンスストア	新型コロナウイルス、原油安、オリンピックの延期など、不景気につながる要因が様々出てきている。日本経済、世界経済がどんどん悪くなり、商品単価の高いコンビニの商品の消費はどんどん下がっていくと思う。
		コンビニエンスストア	新型コロナウイルスの影響がある。
		農産物直売所	新型コロナウイルスの影響により、観光客が激減している。
		小売業（菓子類）	新型コロナウイルスの影響（外出の自粛や集合しての飲食の中止など）が出てくると思われる。
		小売業（食品）	新型コロナウイルスの影響で、商品の動きが悪い。
		小売業	新型コロナウイルスが終息しなければ、現事業での今まで通りの継続は難しいかもしれない。簡単ではないが、異業種への参入なども考えないといけない。
		日本料理店	2～3月の新型コロナウイルスの影響がまだ出るため、悪くなっていると判断する。
		観光型ホテル	先が見えていない。
		観光型ホテル	新型コロナウイルスの終息の見通しが不明なため、先の予約状況が見込めない。
		旅行代理店	先の見通しが立たない。
		タクシー運転手	新型コロナウイルス感染・終息状況によるが、すぐにV字回復というわけにはいかないと感じている。
		クリーニング店	新型コロナウイルスが終息すればだが、今のところは無理だろう。
		住宅販売会社	新型コロナウイルスの話は3月で終わる話ではなく、6月の段階でより多くの感染者が出てしまった場合は消費者マインドをより下げる可能性が高い。この状況でも十分脅威だが、さらにはオリンピック中止などにまで発展してしまった場合、経済的な打撃は大き過ぎる。
企業	製造業（鉄鋼業）	新型コロナウイルスの影響で物流が滞り、生産量が減るため悪くなると思う。	
	製造業（電気機械器具）	新型コロナウイルスによる急激な経済活動の自粛は、全ての業種に深刻な影響を及ぼすと思う。	
	製造業（鉄鋼業）	引き続き、経営環境が悪化していくと感じられる。	
	運輸業（道路貨物運送業）	新型コロナウイルスの関係から、やや悪くなっていると判断する。	
	金融業	新型コロナウイルスの影響により、さらに悪くなると判断する。	
	不動産業	新型コロナウイルスが4月、5月または6月頃までに落ち着くと良いが、当面続くと思われる。	
	不動産業	新型コロナウイルスの話題で、日常生活の全ての面で通常と比べて大変な変化がある。毎日報道され続けており、先が予見できない。	
サービス業	日韓関係に改善の兆しが認められず、新型コロナウイルスの影響が顕在化してくる状況であり、経済自体が委縮しつつある。また、鉄鋼業界では構造的な要因によって、国内製鉄所の設備停止や閉鎖が発表されており、新年度に替わると実行段階に移る等、景気が好転する話題が非常に少ない。		
雇用	人材派遣業	新型コロナウイルスの動向如何によりますます減速するのではないかと。	
	民間職業紹介業	新型コロナウイルス感染防止の影響により、求人求職状況が今後も不明である。	
	求人開拓員	異常気象や新型コロナウイルス等の影響で、先行きが読めず、特定の商品の品不足や海外で製造している部品等が入荷せず、工事が進まない。	

(4) 県南地域 【先行き】

回答	分野	業種・職種	コメント
やや良くなっている	家計	コンビニエンスストア	オリンピック次第で大きく変わると思うが、今月よりはもっと人の動きが活発になり、売上げは上がることが考えられる。
		洋食食堂	新型コロナウイルスが終息すれば、やや良くなってくると思う。
		都市型ホテル	新型コロナウイルスの終息により、延期となっている宴会、会議が増えると思う。
		タクシー運転手	新型コロナウイルスが終息に向かっているならば、客も戻ってくると考える。
		サービスエリア	新型コロナウイルスの感染拡大に区切りが付けば、それまで外出を控えていた反動から来客数も増加に転じると考えられる。ただし、長引けばゴールデンウィークやオリンピックへの影響も避けられず、景気回復の見通しも不透明。
		テーマパーク職員	観光や宿泊などは新型コロナウイルスの影響でやや悪くなってしまいう傾向が見受けられると思うが、当施設などのような屋外施設では、日頃規制を受けている方々にとってはリフレッシュの場となる為、やや景気が良くなるのではと感じる。しかし、世の中全体で考えると新型コロナウイルスの影響を受け、景気は少し悪くなる可能性もあるかと思う。
		ボウリング場	新型コロナウイルスの影響がなくなれば、反動で消費が増えると思う。
変わらない	家計	タクシー運転手	当地域の企業出店や住宅増加が見られない。会社関係の経費削減がうかがえる。個人消費の低迷が続いているのではないか。
	企業	農業関係者	お客様全般における「買い控え傾向」は依然として変わりはない。
		製造業（食料品）	新型コロナウイルスの影響は変わらないと思う。
		建設業	土建業は新型コロナウイルスの影響はあまり関係ない。今も工事受注量は、確保されており、3か月先も工事量は確保できると思う。来年度分の見積もりを何件も出しているため、その分の発注が出るため、工事量は確保できている。よって、3か月先の景気は変わらないと思う。
		運輸業（倉庫業）	新型コロナウイルスの影響が考えられ、外出自粛等から、買い控えによって荷動きが活性化しない。
雇用	学校就業関係者	業務の関係から、求人数で判断することになるが、引き続き求人数は現在と変わらず増えていくと見込まれる。	
やや悪くなっている	家計	スーパー	新型コロナウイルスにより、悪化するようと思われる。
		スーパー	新型コロナウイルスにより、先が不明。
		スーパー	新型コロナウイルスの影響で、先行きは全く不透明である。新型コロナウイルスが落ち着いても、景気が良くなるとは思えない。
		農産物直売所	風評被害があると考えられるので、景気の状態が改善されるのは、年間では無理なのではないかと思う。早急な景気対策が必要である。中小企業は赤字営業を行っている。
		小売業	新型コロナウイルスの影響で、中国生産のアパレル・雑貨の入荷が遅れそうである。
		寿司店	最近、息子の同級生が来店してくれるようになった。40歳位なので、家族と一緒にだったり、友人と何人かで来たりと、ありがたい。良くなるよう祈っている。
		タクシー運転手	新型コロナウイルス蔓延の終息の見通しが立たない限り景気が良くなることはないと考えられる。運輸業である我々は人の動きがなければ商売にならないため、世間の不安を取り除かれない限りはこの先3か月は厳しいものになる。
		タクシー運転手	景気回復に時間がかかりそうだと客が言っていた。
		ゴルフ場	イベント、集会、会食の自粛要請は、客のプレー意欲を失わせている。また、コンペなどの開催は向こう3か月で200組ほどキャンセルとなった。
		ゴルフ場	新型コロナウイルスによる脅威が落ち着かない限り、状況が良くなるとは思えない。多種の商売に影響が出ている状況において、娯楽であるゴルフに悪い影響があるのは目に見えている。推測は大変難しい。
		レジャー施設	新型コロナウイルスが収束するまで、発売を中止せざるを得ず、現時点では発売再開の目途も立っていない。
		企業	製造業（食料品）
製造業（飲料）	新型コロナウイルスの影響。		
製造業（窯業・土石製品）	人材不足、働き方改革による残業規則等による生産の落ち込みが心配される。		
製造業（非鉄金属）	新型コロナウイルス感染の影響が間接的に出てくるものと予想される。		
製造業（一般機械器具）	新型コロナウイルスの影響で、人や物の移動がなくなりそうなので、やや悪くなっていると判断した。		
雇用	公共職業安定所	新型コロナウイルスの影響があると思う。	

悪 く な っ て い る	家計	コンビニエンスストア	新型コロナウイルスや消費税増税の影響がある。
		家電販売店	新型コロナウイルスの影響。
		小売業（生花店）	新型コロナウイルスの影響が大きく影響するものとみており、生活必需品以外の消費冷え込みが懸念される。高齢者の外出回数を減らすとの会話もあることから、ついで買いや衝動買いが減るものと考える。
		小売業（米穀）	新型コロナウイルスの影響で、スーパー、量販店での米の買い溜めがあり、それを消費するのに時間がかかると思う。各種イベント等が軒並み中止のアナウンスで、消費が冷える。
		和食食堂	新型コロナウイルスの関係で悪くなっていると判断する。
		和食食堂	新型コロナウイルスの自粛ムードによる消費マインドの冷え込みは収まらない。
		都市型ホテル	3か月先の宴会もキャンセルがあり、企業の周年行事やお祝いの宴席など10月までキャンセルとなっている。宿泊も海外の方が約20%だったので、今後も先が見えない。よって、景気は悪くなっていると判断する。
		都市型ホテル	新型コロナウイルスの問題が一段落するまでは、景気は回復しないと思う。消費税増税で景気がなかなか回復しないのに本当に困った状況である。
		タクシー会社	新型コロナウイルスの影響がある。
		理・美容店	新型コロナウイルス関係で、すべてが悪くなると思う。だが、こればかりはしょうがないと思う。
	理・美容店	新型コロナウイルスの影響。	
	設計事務所	物が入ってこない。工事が進まない。	
	企業	農業関係者	誰もが気にしている新型コロナウイルスの影響が、いつまで続くか分からないことが一番の問題。
		製造業（窯業・土石製品）	新型コロナウイルスの影響。
		製造業（家具・装備品）	新型コロナウイルスがいくらか落ち着けば、少しは改善する。
		製造業（その他）	新型コロナウイルスの影響で、今後どうなるかわからない。
		製造業（窯業・土石製品）	今の環境が落ち着かないと経済活動が沈滞化して人の動きが制限されるので、ますます人手不足が生じるものと考える。
		建設業	社会全般で景気が悪くなると思う。
		建設業	新型コロナウイルスの影響で、商品の部品が中国から入らず納期の遅れがあり、工期延長や受注を控える事態となる可能性が大きく、かなり落ち込むと思う。
金融業	金融業	新型コロナウイルス感染拡大の影響がいつまで続くか分からない状況で、特に消費を牽引していた高齢者が外出を自粛しており、今後更に悪くなるものと思慮される。	
	不動産業	新型コロナウイルスが落ち着いたとしても、経済の停滞は続くのではないかと。また、オリンピックが延期、中止となれば日本経済は東日本大震災以来の落ち込みとなるのではないかと。	
雇用	人材派遣業	中国への輸出、輸入や生産減少の影響で大きく悪化すると予想する。	
	求人広告	新型コロナウイルスの影響の長期化から、業績低迷、雇用への影響がでていることが予想される。	

(5) 県西地域 【先行き】

回答	分野	業種・職種	コメント
やや良くなっている	家計	家電販売店	オリンピックなどの影響によるテレビ、レコーダーなどの買い替えに期待がもてる。
		日本料理店	新型コロナウイルスが終息すればやや良くなっていると思う。
		旅行会社	終息すればの話だが、今が底なので、今よりは少しはマシだと思う。パンデミックにでもなれば、3か月先でもまだ底のままだろう。
		タクシー運転手	現在、新型コロナウイルスのため仕事が減っているが、この先、ウイルス対応処置が進んでいくと思われるので、回復していくと思う。
		ゴルフ場	新型コロナウイルスの終息に伴い、外出する傾向になると思う。
	企業	製造業（化学工業）	一部電子材料の顧客で新製品立上げ計画があり、増加見込み。
		製造業（窯業・土石製品）	新型コロナウイルスの縮小を期待している。
		製造業（金属製品）	悪い環境の中であって、新年度の注文が出てくることを期待したい。
	変わらない	家計	スーパー
自動車販売店			新型コロナウイルスが終息しないと良くなるしない。
農産物直売所			青果物の価格及び消費者の購入意欲が急激に回復・向上するとは考えにくい。
食堂			新型コロナウイルスの流行が落ち着くとは思えない。
ドライブイン			正直言って分からない。新型コロナウイルスの感染状況次第。一日も早い終息を願うばかりである。
企業		製造業（窯業・土石製品）	新型コロナウイルスの関係で、見通しが全く立たない。
		製造業（電気機械器具）	長期的な変動予測は難しいが、この状況は当面続くと思われる。
		建設業	特に変動を感じない。
雇用		人材派遣業	今のところ、人材の募集がない。
やや悪くなっている		家計	コンビニエンスストア
	衣料品販売店		知人との話題でも、明るい話が出てこない。新型コロナウイルスが流行している現状の影響が現れるのが2～3か月先になると思われる。
	タクシー運転手		新型コロナウイルス抜きでは判断できないが、ニュースで感染が終息方向になっているという情報が流れれば自然と景気も上向くかもしれないが、悪い情報ばかり流れるとなかなか上向かない気がする。
	ドライブイン		客との会話の中で、できるだけ外出を控えるという話をよく聞く。
	ゴルフ場		予約状況から判断する。
	レジャー施設		オリンピック開催の有無への不安、新型コロナウイルスの終息のめどがつかないことへの不安、世界的な経済の失速の影響で客足は遠のくのではないと思う。かといって、買い物に来た方の財布の紐が以前より堅いわけでないと思われる。
	建築設計事務所		新型コロナウイルスの影響がある。
	企業	製造業（輸送用機械器具）	新型コロナウイルスのパンデミックで、物流が停滞しそうである。円高もあり、収益の悪化が見込まれる。
		製造業（金属製品）	長期的な話ができない。
		サービス業（コンサルタント業）	新型コロナウイルスが続くようであればその影響は多大で、相当悪化すると思う。いつ終息するかがポイントだと思う。
雇用	学校就業関係者	新型コロナウイルスの影響で、人の動きが少なく、物流も、お金も動かない。学院も休校して入学式もできるかどうか不安な状況にある。	

悪 く な っ て い る	家計	商店街代表者	新型コロナウイルス問題が終息しないと、先が見えない。オリンピックも期待できない。
		商店街代表者	新型コロナウイルスショックで先行き不透明。財布の紐は固くなる一方である。
		スーパー	新型コロナウイルスの影響。
		コンビニエンスストア	今後も新型コロナウイルスによる影響を大きく受けられると思われる。
		ホームセンター	世界的な新型コロナウイルスの感染拡大で、経済的に影を落としており、景気の先行きは不透明である。また、トイレ紙やティッシュ等の買い溜めにより、家庭内在庫があふれ、この先日用品において買い控えが発生すると思われる。
		製茶販売	新型コロナウイルスもそうだが、悪くなっても良くなる要素がない。
		レストラン	新型コロナウイルスが終息しない限り、景気は良くならない。国による緊急事態宣言が出されないか心配である。
		都市型ホテル	新型コロナウイルスによる顧客減少。
		旅行代理店	新型コロナウイルスが終息して、一日も早く客が来てくれることを祈っている。これから暑くなれば、新型コロナウイルスはなくなると思うが、油断できない。地震も心配であるが、自然のことはどうしようもない。我々に出来ることは、進んで景気回復するように努力したい。
		タクシー会社	客数の減少が考えられる。
		タクシー運転手	タクシーに乗らないようになどとテレビで報道されているので、客数が特に減ると思う。
		理・美容店	今の現状を考えると、良くなるわけがない。
		商店街代表者	新型コロナウイルスが長期化すると外食産業や旅行業等に悪影響が予想される。各種のイベントや会合の自粛や中止がしばらく続きそうである。
	クリーニング店	新型コロナウイルスが収まらないと、なかなか難しいと思う。	
	住宅販売会社	新型コロナウイルスの影響も非常に大きく、景気不安の反動が大きく出そうである。	
	企業	畜産業関係者	新型コロナウイルスによる影響が続くと思われる。
		製造業（食料品）	新型コロナウイルスの影響がある。
		製造業（電気機械器具）	新型コロナウイルスの終息が今のところ全く見通しが立っていないため、更に悪くなっていると思う。
		製造業（印刷・同関連業）	新型コロナウイルスの拡大が予想され、先の見通しが暗い。
		製造業（窯業・土石製品）	新型コロナウイルスの感染が終息したら、また中国の石材加工メーカーへ注文が流れることは目に見えている。残念だが、忙しいのは今の時点だけ。不安の方が大きい。今度の新型コロナウイルスの騒動で、中国の石材加工メーカーなくして日本の石材小売業は成り立たないとの思いを中国メーカーは認識したので、今までより比重が高くなり、強気が出てくると思う。
建設業		利益率の減少により、3か月先の景気は悪くなると思う。	
雇用	金融業	新型コロナウイルスの影響は先行きが見通せず、世界的には株安も進んでいるため、今後消費の冷え込みや信用収縮がさらに進むことによって大幅な景気の悪化が見込まれる。また、すでに取引先の顧客から感じられる景況感悪化しているようにも感じられる。以上のことを勘案し、「悪くなっている」と判断する。	
	求人広告	顧客から、来期の業績は確実に悪くなるとの理由で今期の内に掲載料の支払いをしたいとの依頼も増えている。顧客の今後の景気に対する警戒が強くなっている。	
	求人開拓員	新型コロナウイルスによる経済の停滞が顕著になってきているようなので、今後数か月は悪くなると思われる。	

Ⅲ 景気の判断コメント — 3 その他の意見

(1) 県北地域

分野	業種・職種	その他の意見
家計	商店街代表者	ネットから発信されるデマなどから、思わぬ商品に異常な需要が生まれている。これまでも、健康や美容の観点から、サバ缶やバナナが品薄になったりする傾向があったが、良くも悪くも情報社会の現代では、判断を狂わされたり、判断そのものがまともにできなかつたりする人が増えている気がする。
	商店街代表者	大変繁盛している飲食店で、急にスタッフが2名退職することとなり、店を閉めるといった情報があった。人手不足が経営を圧迫する事例が見られる。
	スーパー	病院に行っても患者が少なく、報道での注意喚起とはいえ、経営が成り立たないのではないかと。また、保健所なども従業員が少なく、各企業も休みを増やす所が多いため、経営側も会社運営が困難になってきている。
	スーパー	衛生関係の商品、マスク、トイレットペーパー、アルコール除菌の需要が高い。
	コンビニエンスストア	客数が減少している一方で、客単価は上がっているため、購買場所の変化と、日用品に対しては、それほど節約しようとはしていないと感じる。
	衣料品販売店	人通りが少ない。
	コンビニエンスストア	スタッフ募集で、ダブルワークの応募を希望する方が増えている。
	小売業（弁当・惣菜店）	やはり新型コロナウイルスの話題ばかりである。また、サービス業の人手不足は相変わらずで、人件費アップと考えると厳しい経営環境である。
	小売業（燃料）	高額商品の販売は大幅減となった。
	小売業（水産物）	新型コロナウイルスの話題でもちきりである。観光客がゼロになり、客の動向も読めない。消毒液やスタッフのマスク等の経費も大きい。居酒屋や飲食業界の方々が悲鳴をあげている。
	小売業（時計）	全て新型コロナウイルス関連の報道で客足が遠のいている。終息を祈るばかりである。
	ラーメン店	芋バブルは見てわかる。作らなかつた人達まで挑戦し販売までしている。自社も静岡県や宇都宮にない物を考え、市や県に尽くしたいと考えている。
	スナック	例年とは違うので何とも言えない。独身の人は割と今回の新型コロナウイルスを気にしないで出かけているように思う。お金の使い方も変わらないように見える。
	観光型ホテル	先の見えない不安が漂っている。
	観光型ホテル	国や県は、新型コロナウイルスの感染者の情報をもっと詳細に公表してほしい。
	タクシー運転手	飲食店の店主が悲鳴をあげているのをよく聞く。新型コロナウイルスの早期の終息、国による経済への措置を願うばかりである。このままでは、生活が立ち行かなくなる恐れがある。
	タクシー運転手	タクシーの売上げは激減している。対前年で50%。
	ドライブイン	東京や横浜、千葉の家族連れが平日、茨城・栃木方面にドライブに来てくれている様子。外出しないのも我慢に限度があるからだと思う。
	レジャー施設	サービス業は新型コロナウイルスの影響が大きいと感じる。ほとんどの諸施設は、利用者の減少傾向が見受けられる。
	ゴルフ場	資金繰りの悪化の話ばかり聞く。個人商店の客からは、月末の支払いができないなどの話もある。
	ゴルフ場	今後の新型コロナウイルスの動向を懸念する。東京オリンピックへの賑わいに期待する。ICT展開による新顧客の開拓がポイントとなる。
ゴルフ場	新型コロナウイルスを警戒しての予約キャンセルがある。	
写真店	3月に入ってから、雛祭りのイベントなど町興しで毎年盛んであったが、他の町から見学に来る方が少なくなっているように感じる。	
住宅販売会社	会社の統合や身売り等の話もあり、予算が低めの客が増えた。	

企業	林業関係者	山林所有者の山離れによる皆伐がさらに進みつつある。
	水産業関係者	各施設での利用者の低下。物品の流通量の低下。
	製造業（食料品）	対ウイルス商品については好調である。
	製造業（電気機械器具）	国会、県等でいち早く正しい情報を開示して欲しい。新型コロナウイルス問題で、品薄状態及び転売販売がなくなると思う。
	製造業（電気機械器具）	新型コロナウイルスの影響で、取引先への訪問や出張の見送り、会合の中止等により、交通機関や宿泊・飲食店等の利用が激減している。この状態が長期間継続することとなれば、関係先の経営には大きなダメージになると考える。
	製造業（食料品）	食品スーパーで売上げが悪いのか、特売チラシに最安値がある。
	製造業（化学工業）	インバウンドは全く不調だが、レトルト食品やカップ麺等の需要は増えており、短期間の市場構造の変化を感じる。
	製造業（電気機械器具）	とにかく新型コロナウイルスである。部品の入手困難、製品需要の停滞が見られる。一方、中国で生産していたものを国内に取り入れる動きや、働き方改革により、大企業からの中小企業への生産移行の話もある。
	製造業（輸送用機械器具）	いつ新型コロナウイルスが終息して経済が戻ってくるのか。また、本年度開催予定の東京オリンピックが開催されるのか否か、動向に注視したい。
	製造業（精密機器）	休みを増やしている企業が多くなっているようで、やはり見通しが無い。
	運輸業	かなり荷動きは悪くなっている。
	金融業	飲食店、ホテル、旅館業等は大口の予約等がほぼキャンセルとなっている状況。製造業においては、中国製の部材が入らない状況であるが、半年分くらいの在庫は確保されており、喫緊に事業に支障をきたす状況は発生していない事業が多い。建設業においては、トイレ等一部の建築資材がメーカーから新規発注中止となっている状況が見受けられる。
	不動産業	新型コロナウイルス影響により、マスク等の日用品不足や部材の納品遅れ、在宅勤務や休校、その他イベントや集会の自粛など、誰もが全く先が見えなくなってしまう。
雇用	求人広告	新型コロナウイルス問題の対策と根拠、また支援方法を明確に示してください。
	求人開拓員	水戸市南西部に住んでいるが、杉林が伐採されて、どんどん宅地化されていて、その動きがまだまだ止まらない。JRの駅舎駅前広場も新しくなる工事が始まっている。

(2) 県央地域

分野	業種・職種	その他の意見
家計	商店街代表者	新型コロナウイルスによる経済に与える影響は、ある意味「東日本大震災」よりも大きい。
	小売業	消費者の外出自粛ムード、人混み回避ムード、イベント関連中止により、商業施設は集客に苦戦している。
	小売業	新型コロナウイルスに関連して、マスク、アルコール消毒液の買い占め、次いでペーパー類も店頭から消えている。また、保存食の動きが活発化している（レトルト類、米、乾麺等）。
	スーパー	マスクと消毒液の不足が心配。惣菜の製造等に支障が出そう。また、このままの状態が長期間だと、経営も人手不足等で大変になりそうな予感がする。
	スーパー	新型コロナウイルスの影響が大きい。内食等、簡便、即食系の販売状況が良く、マスクは入荷なく、紙類も一時的に需要が増えている。その一方、外出、夜間の行動が減り、関連商材の動きが減っている。
	小売業	最悪な状態。働いている人達も解雇されたのか減っている。
	農産物直売所	飲み会、花見等全て自粛ムードになっている。
	レストラン	3月の中旬から下旬にかけて、高額ワインの出卓が目立つようになった。
	割烹料理店	今のところ、新型コロナウイルスの影響はあまりないが、これから物資の問題や食品の問題、歓送迎会の宴会のキャンセルなど、かなりの影響が出てくると思う。
	都市型ホテル	新型コロナウイルス関連が早く落ち着いてほしい。
	観光型ホテル	団体・個人に限らず自粛ムードにあり、インバウンドはFIT（海外個人旅行）も含め、ほとんどなくなった。
	旅行代理店	とにかく、新型コロナウイルスが終息しないと良くならない。
	旅行会社	会社が心配である。
	バス運転手	人手不足のため、休日出勤等で業務をこなしてきたが、今月は新型コロナウイルスにより業務が減った関係で、公休に加え、年休も消化できるようになった。
	タクシー会社	水戸駅の利用客が極端に減少していることが見てとれる。
	タクシー会社	既存客から、新型コロナウイルス等の影響で外出を避けているとの話があり、家族・友人同士では出来るだけ外出を避けて自宅待機を優先している。
	観光名所	学校が休校になったこともあり、週末でも子供たちが少ないように感じる。
	ゴルフ場	巷では、この新型コロナウイルスの騒ぎから、外出・外食をなるべく避ける傾向も見られ、市中ホテルからの料理の「持ち帰り（テイクアウトプラン）」等のチラシ等も目立ち、外食産業の厳しい現状を感じる。（一般の飲食店においては、客足が明らかに落ち込んでいる様子がうかがえる）
	レジャー施設	新型コロナウイルスの影響で、県外からの来場者が減少傾向になっている。
	ペット美容室	人の動きが少ないせいか、商店も短縮営業しているせいか、交通量が減った気がする。しかし、大型ショッピングモール・大型商店は通常のように混み合っている。また、銀行が借入れをしてほしいと言っていた。切迫していた感じに見受けられた。
企業	農業関係者	新型コロナウイルスがいつまで続くのか、それによって景気が変化していくと思う。
	製造業(食料品)	学校給食事業者は、売上補填がなければ廃業が相次ぐだろうと思われる。
	製造業(食料品)	イベント中止が今後、どのように影響していくか。
	製造業(印刷・同関連業)	各種業態として、厳しい状況である。
	製造業(印刷・同関連業)	今回の件で、社会全体的に自粛ムードであり、経済がどうなってしまうのか不安である。
	製造業(窯業・土石製品)	すべての催し物が中止され、何となく暗い感じがする。
	製造業(一般機械器具)	製造業、商業(ホテル、花屋、美容室、飲食店)、学生の通う習い事教室への補助金、金利など早く簡単に利用できる仕組みをお願いします。
	製造業(精密機械器具)	PC付きの製品の受注が予想以上に増加し好調である。Windows7のサポート終了や、データ記録保存へのニーズの高まりがあるようである。
	建設業	情報化の進む時代、個人の消費動向はうねりとして変化する。反面、消費に関して選択する傾向がある。単純に売れそうだからではなく何を求めているか、そのターゲットを知ることが必要。
	運輸業(道路貨物運送業)	会議、会合の中止が続いている。
	金融業	水戸市内の南町2丁目商店街振興組合では、町興しをあらゆる角度から検討しており、今後の活性化を目論んでいる。
	不動産業	新型コロナウイルスの影響で、法人の異動等の時期のズレがある。元吉田の商業施設のオープンで近隣の事務所、集合住宅、駐車場の動きがみられた。
	建設業	とにかく新型コロナウイルスで、問屋、メーカーの動きがとれない。中国で部品を作っているメーカーからは、納入未定、受注中止の連絡が毎日入ってきている様子。
工務店	学校休校に伴い、給食配送を行っている運送業の客が先々の不安を抱いていた。	
雇用	求人広告	一部の衛生、備蓄関連など以外は厳しそうである。
	公共職業安定所	事業所に行った1月1日現在の調査で、今後6か月の業況でやや不振、不振が微増となっている。

(3) 鹿行地域

分野	業種・職種	その他の意見
家計	商店街代表者	当管内で行われたプレミアム商品券や子育て応援券支給事業も無事終了し、市内事業者の活性化に貢献することが出来たが、今回の新型コロナウイルス感染症の影響で、企業活動の制約や市民生活の制限により、消費の落ち込みが持続的に続いてしまうのではと危惧している。
	スーパー	肉食傾向が強まっているものの、簡易商材の動きは良いが、生鮮食品はそこまで売れていない。
	スーパー	新型コロナウイルス特需なのか、商圏外の客が来店するケースがみられる。品切れをしていない店を探してくるような客が買い回りしている。
	コンビニエンスストア	新型コロナウイルスの影響により、客が買い溜めするようになった。
	衣料品販売店	現在目に見えて集客、売上げがありそうなのはドラッグストア、ホームセンター、スーパーである。客もそれ以外の外出は控えている様子。
	小売業（薬品店）	薬局職員用のマスク、消毒液等も不足しており、高いマスク等を購入してしのいでいる。
	小売業（食品）	同じ北浦の組合員、何人かに聞いた結果、全員悪いとの返答。食品関係のみならず、全般的に悪く、良くなる兆しが見えない。
	小売業	客から、食品スーパーが盛況との話を聞くことがあるが、地域の事業主同士の情報交換では、悲観的な話だらけである。
	和食レストラン	昼間の来客数は大きな変動はないものの、夜は明らかに来客数が激減しており、当社に限らず、近隣飲食店の駐車場もガラガラである。夕食は自宅で食べる傾向にあると思われる。
	洋食食堂	先日、東京のTV局より連絡があり、当地を取り上げた1時間番組の取材（事前打合せ）があった。以前から好きな番組なので、今からとても楽しみにしている。撮影は3/13～3/27頃とのこと。放映は5/2。私のお店が放映されなくても当地のPRの反響はいかなものかとワクワクしている。
	割烹料理店	4月からの禁煙についての情報の告知が少ない気がする。
	日本料理店	スーパーなどは忙しい感じはあるが、飲食店、タクシー、映画館などはどこも暇のようである。
	海鮮料理店	当店はこの時期、観光バスの予約が入り収入が良くなることがあるが、2月～4月の予約が全てキャンセルとなり、今後の営業はとも考えられない。早く新型コロナウイルスが終息しなければ、当店だけの問題ではない。
	運転代行	景気の回復に時間がかかると思う。早く景気の良い声が聞きたい。世の中の動きに不安を感じている。
	タクシー運転手	企業の出張者等の利用が激減している。夜も車や人の動きがあまり見えない。
	ゴルフ場	マスク・消毒液等が品薄の状態。
理・美容店	確かに新型コロナウイルスの影響はあると思う。	
クリーニング店	卒業式の後の二次会などは、父兄、子供たちと友達の自宅で食事会をしたそうだ（他のレストランを使わず）。人の集会（イベント）中止が多い。	
住宅販売会社	新型コロナウイルスの影響で、消費者の方々の外出が少ない。	
企業	農業関係者	新型コロナウイルスの影響で、消費者が外出を控えているためか、店舗への客足の減少が大きい。
	製造業（化学工業）	消費税増税以降、キャッシュレス決済や事前チャージ（入金）により還元を受ける方が増えていると感じる。また、スーパーではタイムセールの際に多めに買い物する方が多いと感じる。
	製造業（食料品）	12月～2月までの近海鯖漁は前年並みでも、魚価の高値安定が続いており、東南アジア産輸入鯖缶の見切り処分販売の影響を受けての販売価格の低下傾向が続いている中で、コロナウイルス関連と思われる国産鯖缶の販売数量が若干伸張している。
	製造業（電気機械器具）	サービス業を中心に、深刻な売上げ減少が見受けられる。
	製造業（ゴム製品）	部品の入荷が遅れている。
	製造業（金属製品）	グローバルな動きについては、保護主義（各国）などで物の動きが悪化している。
	建設業	安倍首相の小中高の休校という対策は、思慮が足りないと思う。子供達を守る為と言うが、短絡的だという感じがする。
	金融業	新型コロナウイルスの影響により、会合や会議などの中止や延期が多くみられる。全体的に外出を控える動きが見られる。中国で生産している物品の輸入が遅延している。
	保険業	台風15号、大雨、19号の影響で、建設、土木工事事業者が忙しい。
	不動産業	人の動きが悪くなっている。各人が先々予見できないので、不安心理があり、また、社会生活に規制的な動きがある。地球規模の問題あり、一地域、一地方での対応だけでは解決できない事項である。
雇用	人材派遣業	例年であれば、年度初めの4月に合わせて派遣依頼が増える傾向にあるが、現状は極めて少ない。
	民間職業紹介業	各業界で新型コロナウイルスの影響が大きい。
	公共職業安定所	新型コロナウイルスの関係が、求職者数、求人数に影響を与える可能性がある。

(4) 県南地域

分野	業種・職種	その他の意見
家計	スーパー	備蓄品の動きが良い。
	スーパー	日持ちする商品の買い溜めが見られる。
	コンビニエンスストア	今年7月からのレジ袋有料化を受けて、マイバック等のエコに関するニーズが顕著に出始めている。今後、より一層ニーズが高まってくると思う。
	家電販売店	新型コロナウイルスの影響により、確実に来店客数、購買意欲に影響が出ている。
	農産物直売所	消費者（自分も含む）は、とにかくメディアに敏感なので、今現在の新型コロナウイルスの報道が第一に景気全体に影響している。ウイルスの新薬の開発が急務である。
	小売業	新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、マスク・消毒液が特に手に入らない。またトイレトーパーやアルコール除菌などドラッグ系の動きが良い。
	小売業（生花店）	配達訪問時、在宅者が品物を受け取る際にマスクをかけてから出てくることが多くなった。企業への配達で、金銭の授受の際、硬貨を消毒して渡されたことがあることから、担当者は新型コロナウイルスに過敏なくらい配慮していることがうかがえる。
	小売業（米穀）	新型コロナウイルスの影響が長期化するようだと、閉店、廃業する所が出る。部品が入荷しなくて困ると自転車屋との話で聞いた。また、新学期用の通学自転車も大変な状況らしい。
	和食食堂	とにかく台風15号、19号とあり、その後客足が遠のいてる。
	和食食堂	とにかく、新型コロナウイルス騒動は終息の兆しが見えない。景気の悪化は底が見えない。
	洋食食堂	特に変化なく大きく景気が上向くわけでもないが、まあまあ事業が継続できているなど、穏やかな毎日が落ち込んでいる。外壁塗装が始まったばかりだが、売上げがないので、支払い予算が厳しいかと予感している。
	寿司店	新型コロナウイルスのニュースが新聞、テレビで毎日流れている。うんざりだ。趣味の教室が閉館になり、1~2か月休みとのこと。家の前の通りも人が歩いていない。今後どうなるのか。
	都市型ホテル	業種によって、今回の新型コロナウイルスの影響度合いが大きく違い、あまり影響がない会社は、営業訪問可能であったり、医療関係は出入り禁止であったり様々である。
	都市型ホテル	とにかく最近の景気に関しては、新型コロナウイルスの社会問題が一番である。サービス業（飲食店、スーパー、デパート等）はなんとか耐え忍ばなければならない。
	タクシー運転手	マスクが買えない状況で、ドラッグストア等の小売業は景気が良いと聞く。
	タクシー会社	新型コロナウイルスの影響で、どんどん不景気になる。
	サービスエリア	入館者の減少から売上の落ち込みが続き、学生、パートの人員確保が難しい状況であることから、規模の縮小、営業時間の短縮といった動きが見られる。
	ゴルフ場	新型コロナウイルスが発生する前までは、好調な予約であったが、政府対策が発表されてから激減している。全体的に沈んだ空気感がある。
	ゴルフ場	近年経験したことのないような状況で、来場する客、また予約時にも動揺が見られる。報道も、売り場に物がなくなる様子を何度も流したりして、必要な物が手に入りにくくなったりしている。また、何人感染したと毎日報道するが、何人が治癒したのかは報道しないなど、混乱を増長しているように思われる。
	テーマパーク職員	新型コロナウイルスの影響で、買い物や外食などを自粛する方や、子供達は学校に行けず、ストレスを抱える中で、屋外施設で、感染リスクも低い当施設のような場所はリフレッシュになり、普段どこにも行けない分、おもいきり遊ぼうという方が多い。たまの外出だからと惜しみなくお金を使われる方も少なくない。屋外施設目線ではあるが、当施設に来る方は、普段は違うのかもしれないが遊びに来た際は景気よく利用されているほうだと感じる。
理・美容店	家の周りは、公務員住宅が多いのだが、それを壊して宅地にしていくが全く売れていない。	

企業	農業関係者	人口の減少が進み、地域全体に活気がない。将来に向けての不安があり、将来の話をするると悲観的で、高齢者からは自分の代で終わるといった話が多い。
	製造業（飲料）	自粛ムードが見られる。
	製造業（家具・装備品）	私共の商店街は、レストランのオーナーが夜に他店へアルバイトに行っているという状態である。今年は暗い一年になりそうだ。
	製造業（その他）	製造業の中で中国の影響が大きいという話は聞く。減る話はあるけれども増える話は聞かない。
	製造業（窯業・土石製品）	今のような環境では、取引先に直接訪問して先々の商談や情報入手の機会が減ってきているのでこれから相当の影響が出てくると考えられる。
	製造業（窯業・土石製品）	新型コロナウイルスによる影響が長引けば、さらに景気が後退することが予想される。
	製造業（非鉄金属）	「働き方改革」、特に「同一労働同一賃金」の解釈・運用は難しく、人件費の高騰や従業員のモチベーションの低下が懸念される。
	製造業（一般機械器具）	地域の行事も、中止や縮小している。
	建設業	新型コロナウイルスについて、テレビ、新聞では騒いでいるが、零細建設業にはあまり関係ない。近所の電気工事屋、工務店、溶接専門屋など、今まで通りみんな忙しく働いている。観光業や接客業は大変だろうけれど、小さい居酒屋などは普通にいつも通り賑わっている。
	運輸業（倉庫業）	往路または復路の片道輸送が増えてしまう恐れがある。
	金融業	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、イベント等が自粛される中、ウイルス感染のリスクが少ないとされる郊外単独でのレジャー（霞ヶ浦周辺でのバスフィッシングやサイクリング）を行う人が多く、週末は例年より人手が多い傾向にある。
不動産業	リフォーム及び住宅新築会社にとっては、トイレ等の住宅設備の調達が困難となっており、小規模の会社は資金繰りが大変になるのではないかと。	
雇用	公共職業安定所	イベント中止により、イベント関連の企業は影響が大きい。

(5) 県西地域

分野	業種・職種	その他の意見
家計	商店街代表者	政府のテコ入れはいいが、私達のような小さい店は、どんどん閉店に追い込まれてしまう。とても不安で心配。夜も寝れない状況。
	商店街代表者	学校が休校になり、売上げの上がる商売、下がる商売、顕著である。スポーツ店は賑やかで売上げ上昇とのこと。惣菜、弁当など調理販売の当店は、今までにない税込500円の、いわゆるワンコイン弁当を店頭で並べる。売れゆきは好調のようだ。
	スーパー	支出を抑え、必要な物しか買わないという意識を来店客全体に感じる。
	コンビニエンスストア	SNS等によるデマ情報により、消費者が混乱している。
	コンビニエンスストア	単価の安いタバコ（葉巻類含む）の販売が増加しており、小売店での買い物がシビアになってきているのではないかと思う。
	農産物直売所	新型コロナウイルスで外出を控え気味である。一時期に米が激しく売れたが、現在は例年並み。
	ホームセンター	新型コロナウイルスの影響で、SNSやマスメディアの発信により、大きく消費が左右されており、消費者が不安から冷静な行動がとれなくなっている。
	製茶販売	新型コロナウイルスでマスクの販売をしているところがなくなり、トイレットペーパー等も無くなるというデマで、一時期ディスカウントストアなどで買い占めをする人がいたが、このとき店の売上げが一時的に大変上がったそうである。
	レストラン	国の方針として、「不要不急の外出は控える」ということなので、どうにもならない。外食業界は厳しい。
	日本料理店	新型コロナウイルスや東京オリンピックの延期等、先が見えず、不安が募るばかりである。
	食堂	とにかく人が動かない。
	都市型ホテル	新型コロナウイルスが流行している。
	旅行会社	生活するのに必要な物には消費するが、他のことに関心を持ってもらえない。
	旅行代理店	スーパーマーケットの客数も減少しているように思う。野菜は品切れているから高値になっている。マスクとトイレットペーパーの品薄、品切れが目立つ。買い占めは困る。和食を食べ、早寝早起き、明るく楽しく元気良く、毎日を朗らかに過ごしていく。
	タクシー運転手	いつも燃料を入れに行く途中で、3件のパチンコ店があるが、いつも車が駐車場からあふれ出さんばかりに停まっている状態だ。パチンコ店は新型コロナウイルスの影響は皆無の様子。店の迎えも相変わらず多い。飲み屋によっては、ママの人徳なのか、曜日に関係なく満席のときもあり、客の話だと「新型コロナウイルスなんか気にして飲んでいられるか」といった声も多数あった。
	タクシー運転手	他業種（特に飲食店）も客数が半分以下になっている。生活必需品を扱っている業種以外は全て落ち込んでいる状態。
	タクシー運転手	コンビニ、スーパーの客は変化がないが、飲食店は特に少ない。客のキャンセルが多いと聞く。
	ドライブイン	新型コロナウイルス感染防止の呼びかけにより、団体予約のキャンセルが相次いでいる。4月中の予約までキャンセルとなる。例年なら入る5月の予約も皆無である。
	ゴルフ場	新型コロナウイルスの影響が、色々なところで見られる。
	ゴルフ場	ショッピングモール内のゲームセンターやパチンコ店は以前と変わらない客数のように感じる。
商店街代表者	各種のスポーツや文化イベントの中止、送迎会・歓迎会の中止など、本来3月や4月は繁忙期のはずが、新型コロナウイルスの影響による自粛ムードで多くの業種で資金面での対策が必要。	
建築設計事務所	マスコミが言う程身の回りの方々は騒いでいない。落ち着いている。	
企業	畜産業関係者	ホテル・観光・外食産業のダメージが見られる。
	製造業（窯業・土石製品）	梱包資材業者からの話で、例年になく段ボール等の梱包資材の動きが良くないとの話があった。
	製造業（窯業・土石製品）	当社、近隣同業他社も中国製品の輸入販売を行っており、売上げに占める割合は、当社で6割、他社は様々だが、春節休暇に続く、新型コロナウイルスの影響により、発注品の出荷が遅れ、当社売上げ、請求、入金に大打撃を受けている。
	製造業（窯業・土石製品）	今回の新型コロナウイルス騒動の影響は、世界経済のマイナス成長のみならず、日本の経済成長にも相当多大なマイナス要因をもたらすと思う。円高、株安、各種イベント等の中止・延期など、どれをとっても悲観的である。1ドル100円を割れば、日本の競争力は失われる。当社は、新型コロナウイルスにより1～3月の業績は上昇したが、4月以降はその反動がくるのではと思う。不安が当たらないよう祈るしかない。
	製造業（金属製品）	“M&A”に関心を持つ経営者が増えつつあるようだ。
	建設業	新型コロナウイルスの影響は全ての業種に今までにない打撃を与えていると思う。
	不動産業	投資用物件（アパート・貸家など）を探しに東京方面からの来店客がある。
	サービス業（コンサルタント業）	居酒屋等の飲食店は客が少なくなっている。また、ゴルフ場でも、入浴しないで帰る客がかなり多くいると聞いている。新型コロナウイルスの影響と思われる。
雇用	求人広告	飲食店に行くと、いつもより駐車場が空いている。客数がいつもより少なくなっている印象を受ける。
	学校就業関係者	新型コロナウイルスの影響によって、世の中の異常を感じる。（人々が紙類を買い溜めする様子等々）
	求人開拓員	県西地区管内の3つのハローワークから毎週送られてくる求人一覧表の内容を比較してみると、製造業の募集が少なくなっているように感じる。